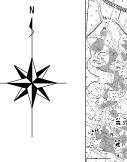
# 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号

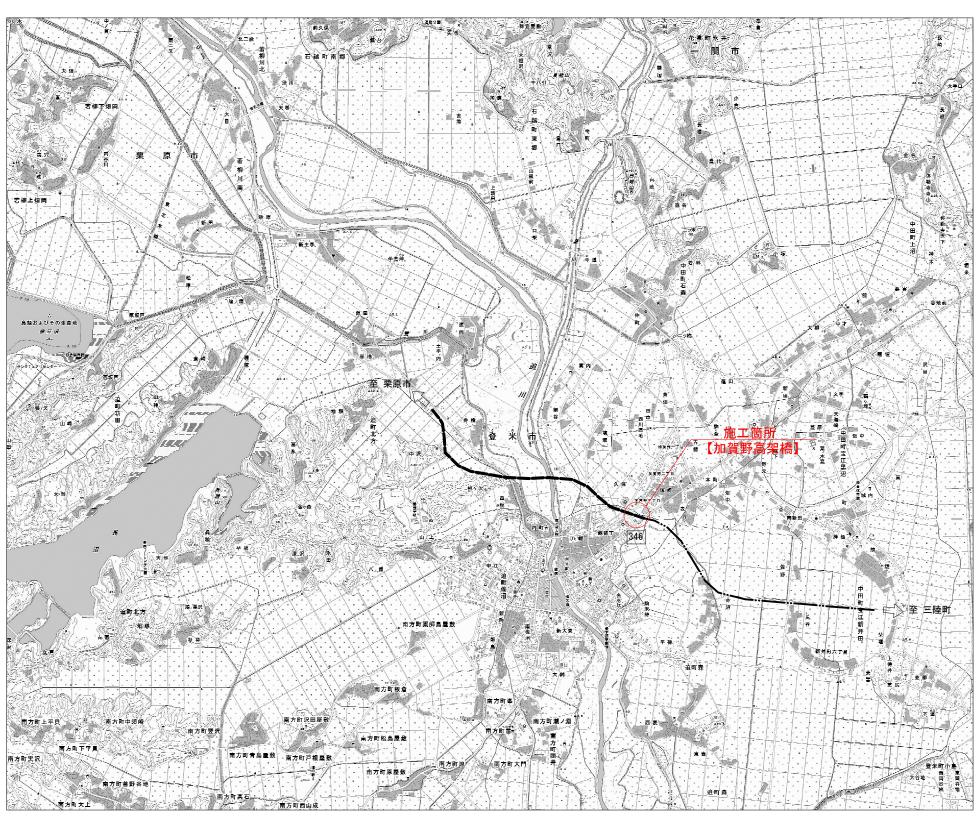
# みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事

# 図 面 目 録

図 面 名		図番			2		<b>番</b>
		1 / 30	 P3橋脚場所打ち杭配筋図		24	/	30
			 P1橋脚仮締切工一般図		25	/	30
P1, P2, P3橋脚			P2橋脚仮締切工一般図		26	/	30
佐沼工区2号橋 全体一般図		2 / 30	P3橋脚仮締切工一般図		27	/	30
下部工座標図	(その1)	3 / 30	下部工施工計画図(その1)	(参考図)	28	/	30
下部工座標図	(その2)	4 / 30	下部工施工計画図(その2)	(参考図)	29	/	30
A1~P2支承配置図		5 / 30	P1橋脚部ブロック積撤去・復旧工		30	/	30
P2~A2支承配筋図		6 / 30				/	
P1橋脚構造一般図		7 / 30				/	
P1橋脚配筋図	(その1)	8 / 30				/	
P1橋脚配筋図	(その2)	9 / 30				/	
P1橋脚配筋図	(その3)	10 / 30				/	
P1橋脚配筋図	(その4)	11 / 30				/	
P1橋脚鋼管杭詳細図		12 / 30				/	
P2橋脚構造一般図		13 / 30				/	
P2橋脚配筋図	(その1)	14 / 30				/	
P2橋脚配筋図	(その2)	15 / 30				/	
P2橋脚配筋図	(その3)	16 / 30				/	
P2橋脚配筋図	(その4)	17 / 30				/	
P1橋脚鋼管杭詳細図		18 / 30				/	
P3橋脚構造一般図		19 / 30				/	
P3橋脚配筋図	(その1)	20 / 30				/	
P3橋脚配筋図	(その2)	21 / 30				/	
P3橋脚配筋図	(その3)	22 / 30				/	
P3橋脚配筋図	(その4)	23 / 30				/	
						/	

# <u>位 置 図</u> S=1:25,000





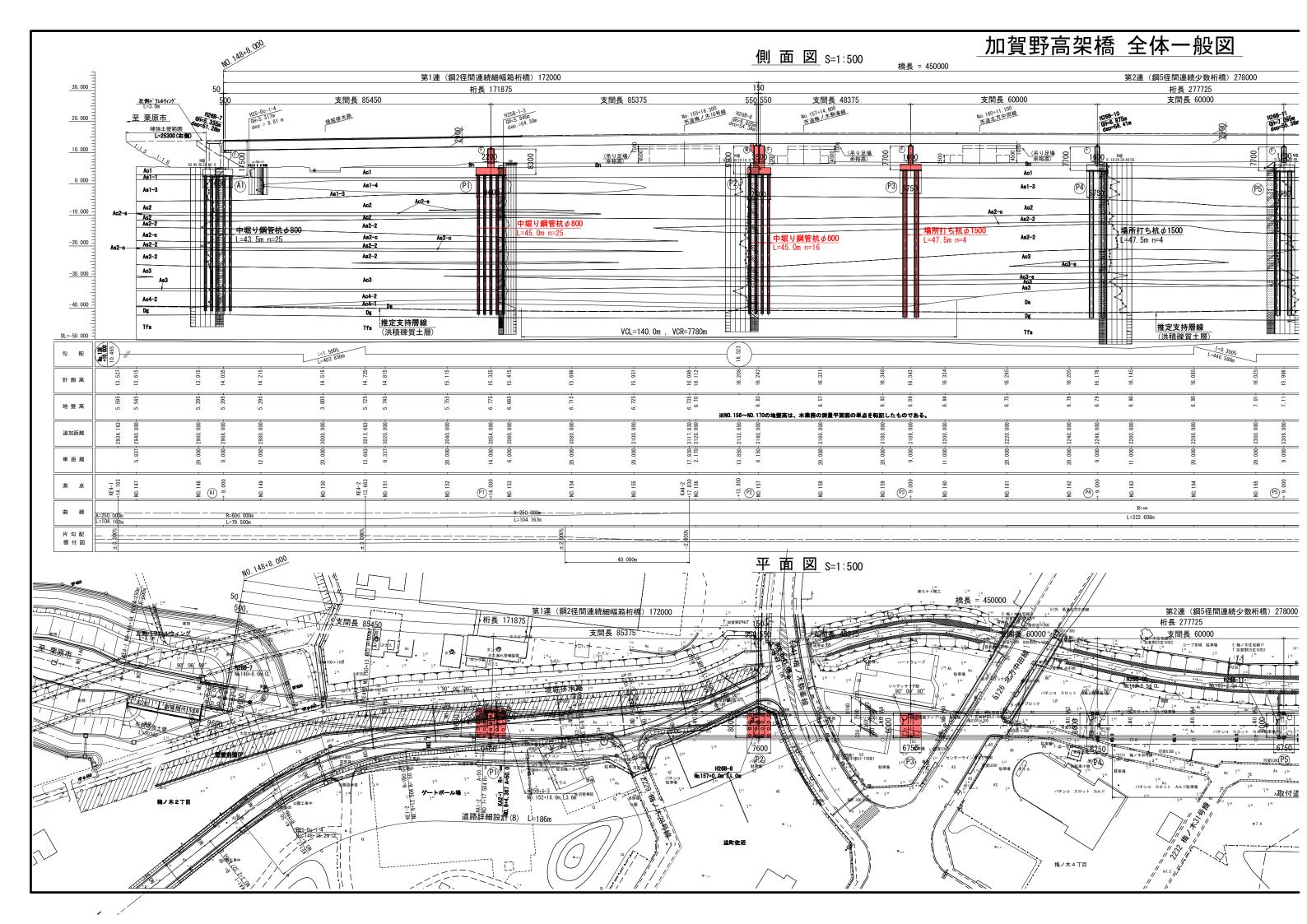


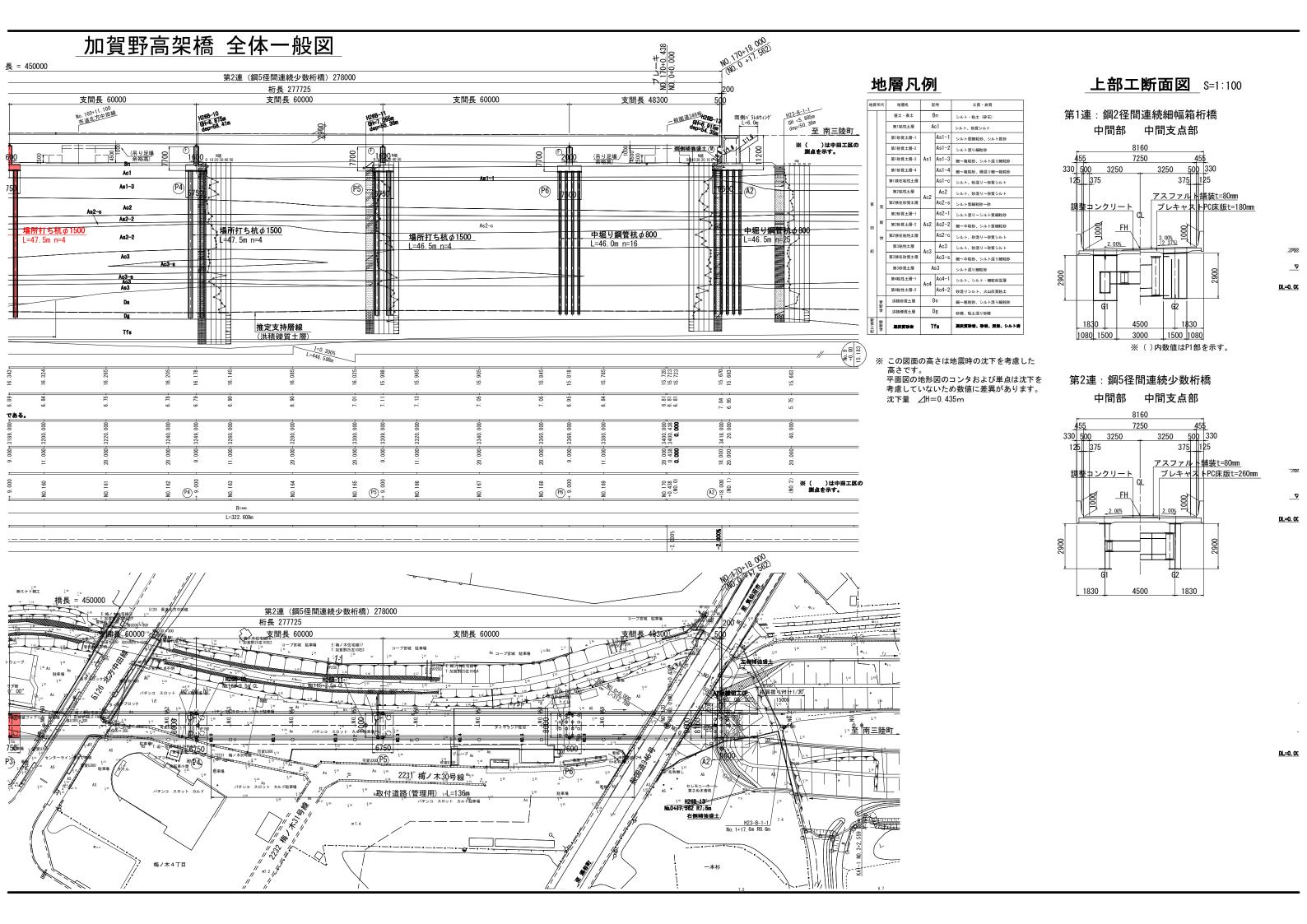
**設計箇所** : 宮城県登米市迫町佐沼 地内外

 橋
 名
 : 佐沼工区2号橋

 路線名
 : (主) 築館登米線

工事番号	平成30年度 受	と(Ⅲ) 橋第2-1-	-2号
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中日	田町石森 地内	1
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事		
図名	位	置図	
縮尺	1:25, 000	位置	
設計者		設計 年度	
宮城県	具道路公社	図番 1	/ 30





# 凡例

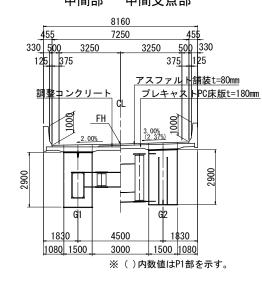
#### 土質・岩質 Bn シルト・粘土 (砕石) Ac1 シルト、砂質シルト As 1-1 シルト質細粒砂、シルト質砂 As 1-2 シルト混り細粒砂 層-3 As1 As1-3 細~粗粒砂、シルト混り細粒砂 As1-4 細~粗粒砂、裸混り細~粗粒砂 性土層 As1-c シルト、砂混り~砂質シルト 土層 質土層 Ac2 シルト、砂混り~砂質シルト Ac2-s シルト質細粒砂~砂 As2-1 シルト混り~シルト質細粒砂 層-2 As2 As2-2 細~中粒砂、シルト質細粒砂 As3 シルト混り細粒砂 R-1 R-2 Ac4 Ac4-1 Ac4-1 シルト、シルト・細粒砂互層 砂混りシルト、火山灰質粘土 Ds 細~粗粒砂、シルト混り細粒砂 Dg 砂礫、粘土混り砂礫 凝灰質砂岩、砂岩、肥岩、シルト岩

③面の高さは地震時の沈下を考慮した ]の地形図のコンタおよび単点は沈下を

,ていないため数値に差異があります。 Ł ⊿H=0. 435m

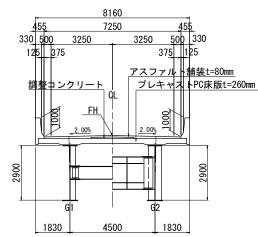
#### 上部工断面図 S=1:100

#### 第1連:鋼2径間連続細幅箱桁橋 中間部 中間支点部

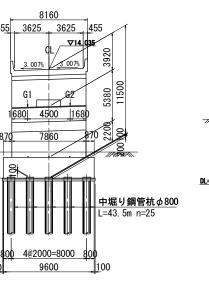


#### 第2連:鋼5径間連続少数桁橋

中間部 中間支点部



#### 下部工正面図 S=1:200



A1橋台

P1橋脚

7000

1250 4500 1250

70|00

9600

P2橋脚

7000

250 4500 1250

7000

800 3x2133.3=6400 800

▼3.116

DL=0. 00

**V**11. 197

中堀り鋼管杭φ800

中堀り鋼管杭φ800

▼2. 535

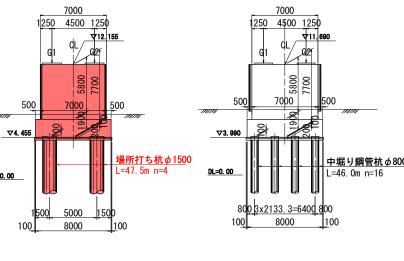
1300

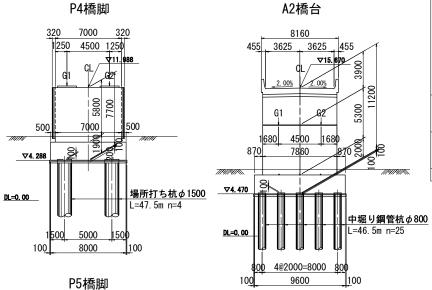
▼2.897

DL=0. 00

DL=0. 00

#### P3橋脚 P6橋脚 7000 7000 1250 4500 1250 250 4500 1250 11. 690 7000 2 ▼4. 455 ▽3.990 場所打ち杭φ1500 中堀り鋼管杭φ800 DL=0. 00 DL=0.00



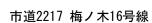


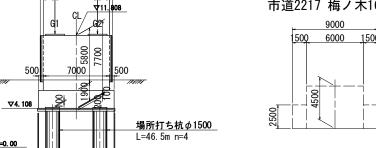
# A2橋台



## 設計条件

	\н.	<u> </u>	
	<b>匠各</b> :	線名	(主) 築館登米線 (みやぎ県北高速幹線道路Ⅲ期 佐沼工区)
	道底	各規格	第3種第2級
	言父言	十速度	V=60km/h
	計画	交通量	6, 200 台/日
	大型	車交通量	480 台/日・方向(大型車混入率12.9%)
	橋の	重要度	B種の橋
	塩害:	対策区分	対策区分無し
	<b>非西</b>	<del>J.</del>	L=450. 000m
	<b>*</b> 47	7 <b>- 15</b> -	第1連:L=172.000m 、 第2連:L=278.000m
	支	四長	第1連:L=85.450m+85.375m 、 第2連:L=48.375m+3@60.000m+48.300m
基	幅員	有効幅員	W=0.50m+3.25m+3.25m+0.50m=7.50m
	構成	総幅員	W=0. 455m+7. 25m+0. 455m=8. 160m
本	<del>1</del>	<b>∤ /=</b> 5	A1橋台, P1橋脚~P6橋脚, A2橋台 : 90°00′00″
	A	平面線形	R=600m~A=250m~R=∞
条	線形	縦断勾配	I=1.500% ( / ) VCL=140m, VCR=7780m
	条件	横断勾配	I=3.00% (片勾配) ~ I=2.00% (拝み勾配)
件	設計	十荷重	B活荷重
		荷重	なし
	舗装構成	车道	アスファルト舗装 t=80mm
	ا حلاا	養 村田	フロリダ式剛性防護柵 (SB種)
	<b>污渍</b> :	架 物	情報通信管 $\phi$ 50-3条 (防護柵埋設)
		耐震性能	レベル1: 耐震性能1、レベル2: 耐震性能2
	耐震設	地域別補正係數	A2地域(Cz=1.0, CIz=1.0, CIz=1.0)
	計条件	地盤種別	<b>Ⅲ種地盤</b>
		設計震度(L1)	kh=0. 30
	交急	6条件	一般国道346号、市道 梅ノ木16号線、市道 梅ノ木駒峯線、市道 北方中田線、境堀排水路
	Æ	\$ <del>=</del> €	鋼2径間連続細幅箱桁橋+鋼5径間連続少数桁橋
	尸	5 片反	プレキャストPC床版 t=180mm(第1連:鋼2径間連続細幅箱桁橋)、t=260mm(第2連:鋼5径間連続少数桁橋)
		金岡 木才	SM400A, SM490YB, SM520C, S10T
ᆂ	使用	コンクリート	床版: σck=50N/mm2
部		PC鋼材	床版:SWPR7BL
ı	材量	金失 角艻	SD345
-	支え	<b>K構造</b>	A1:固定、A2:可動、P1,P3~P6:固定、P2:可動+固定
	架計	9工法	トラッククレーンベント架設工法
下	<del>ग</del> ≤	\$ <b>≡</b> €	A1·A2橋台:箱式橋台、 P1橋脚~P6橋脚:壁式橋脚
部	使用	コンクリート	$\sigma$ ck=24N/mm2
I	材料	金失 介方	SD345 σsa=180N/mm2 (一般) 、σsa=160N/mm2 (水中) 、σsa=300N/mm2 (地震時)
基	<del>ग</del> ≤	≶ <del>=</del> C	A1橋台, P1・P2・P6橋脚, A2橋台: 中堀り鋼管杭φ800 P3橋脚~P5橋脚: 場所打ち杭φ1500
礎	支衫	寺地盤	洪積礫質土層 (Dg)
I	使用材料	鋼材	SKK400, SKK490
洒	用力	下方書	道路橋示方書・同解説 平成24年3月(日本道路協会)





7000

1250 4500 1250

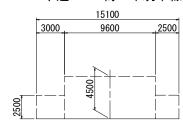
1500 5000 1500

8000

DL=0. 00

100

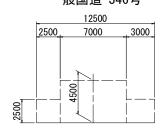
市道5041 梅ノ木駒峯線



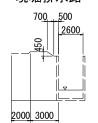
#### 交差条件 S=1:200 市道5126 北方中田線

3500 9170 3500 4500

一般国道 346号

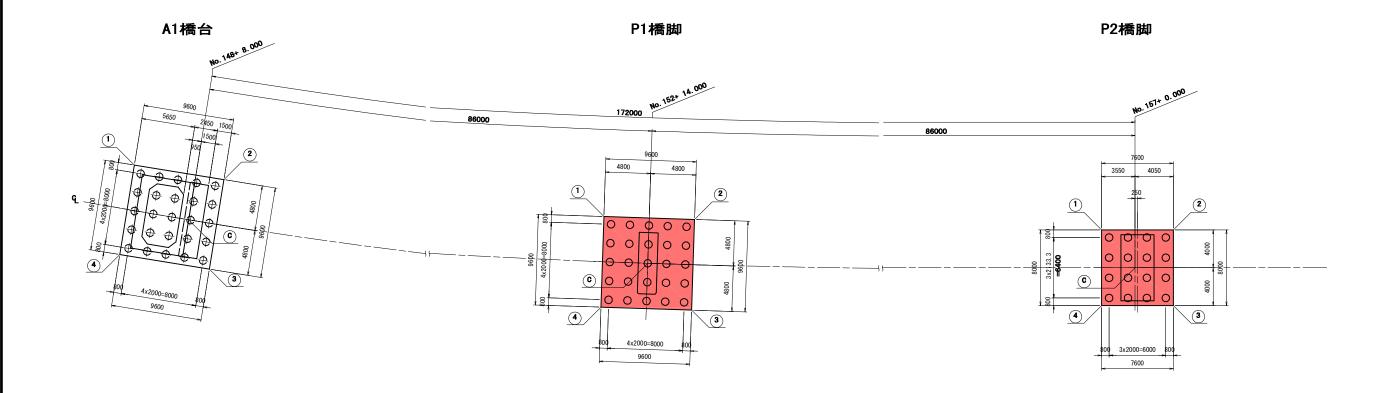


#### 境堀排水路



<i>&gt;</i>			
工事番号	平成30年度 受	±(Ⅲ)‡	喬第2-1-2号
路線名	主要地方道	築館	官登米線
施工地名	登米市中田	田町石	森 地内
工事名	みやぎ県北高 橋梁下部工(加賀		
図名	加賀野高架	橋全	体一般図
縮尺	図示	位置	
設計者		設計 年度	
宮城県	具道路公社	図番	2 / 30

# 下部工座標図(その1)



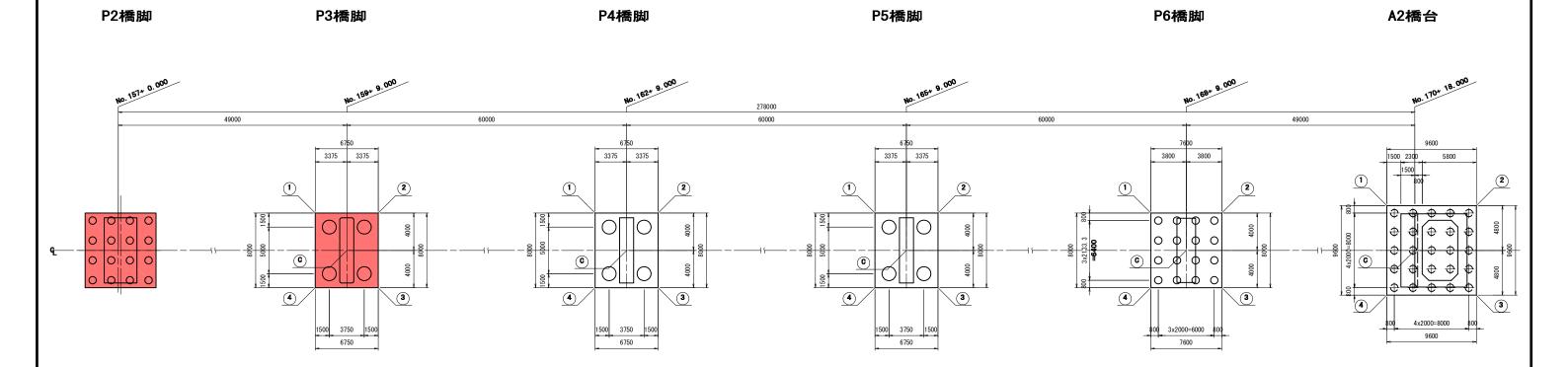
	X	Y
(C)	-144511. 8757	32469. 5652
(1)	-144504. 3050	32466. 5181
(2)	-144509. 3992	32474. 6551
(3)	-144517. 5361	32469. 5609
(4)	-144512. 4419	32461. 4240

	Х	Υ
(C)	-144552. 2983	32545. 4000
(1)	-144545. 9366	32543. 0318
<b>(2</b> )	-144549. 9301	32551. 7617
(3)	-144558. 6600	32547. 7682
<b>A</b>	_144554 6665	33230 0383

	Х	Y
(C)	-144586. 1437	32624. 4557
(1)	-144581.0831	32622. 7256
(2)	-144584. 0178	32629. 7362
(3)	-144591. 3973	32626. 6470
(4)	-144588. 4626	32619. 6365

工事番号	平成30年度 受	Ł(Ⅲ)‡	橋第2-1	-2号
路線名	主要地方道 築館登米線			
施工地名	登米市中田町石森 地内			
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋) その2工事			
図名	下部工座	下部工座標図(その1)		
縮尺	図示	位置		
設計者		設計 年度		
宮城県	具道路公社	図番	3	/ 30

# 下部工座標図(その2)



	X	Y
(C)	-144605. 0647	32669. 6552
(1)	-144600. 0717	32668. 0865
(2)	-144602. 6782	32674. 3130
(3)	-144610. 0577	32671. 2239
(4)	-144607. 4512	32664. 9974

	X	Y
(C)	-144628. 2333	32725. 0015
(1)	-144623. 2403	32723. 4328
<b>(2</b> )	-144625. 8468	32729. 6593
(3)	-144633. 2263	32726. 5702
(4)	-144630. 6198	32720. 3437

	Х	Υ
(C)	-144651. 4019	32780. 3479
(1)	-144646. 4089	32778. 7792
(2)	-144649. 0154	32785. 0057
(3)	-144656. 3949	32781. 9166
(4)	-144653. 7884	32775. 6901

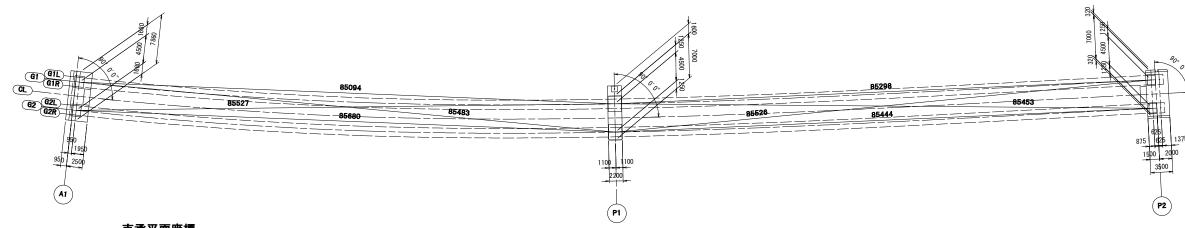
	X	Υ
(C)	-144674. 5705	32835. 6942
(1)	-144669. 4134	32833. 7335
(2)	-144672. 3481	32840. 7440
(3)	-144679. 7276	32837. 6549
(4)	-144676, 7929	32830, 6444

	Х	Υ
(C)	-144693. 4915	32880. 8937
(1)	-144687. 9054	32879. 9799
(2)	-144691. 6123	32888. 8353
(3)	-144700. 4678	32885. 1283
(4)	-144696, 7608	32876. 2729

<u> </u>							
工事番号	平成30年度 受	<u>(Ш</u> )‡	喬第2-1-2号				
路線名	主要地方道 築館登米線						
施工地名	登米市中田	町石	森 地内				
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部エ(加賀野高架橋)その2工事						
図 名	下部工座	下部工座標図(その2)					
縮尺	図示	位置					
設計者		設計 年度					
宮城県	具道路公社	図番	4 / 30				

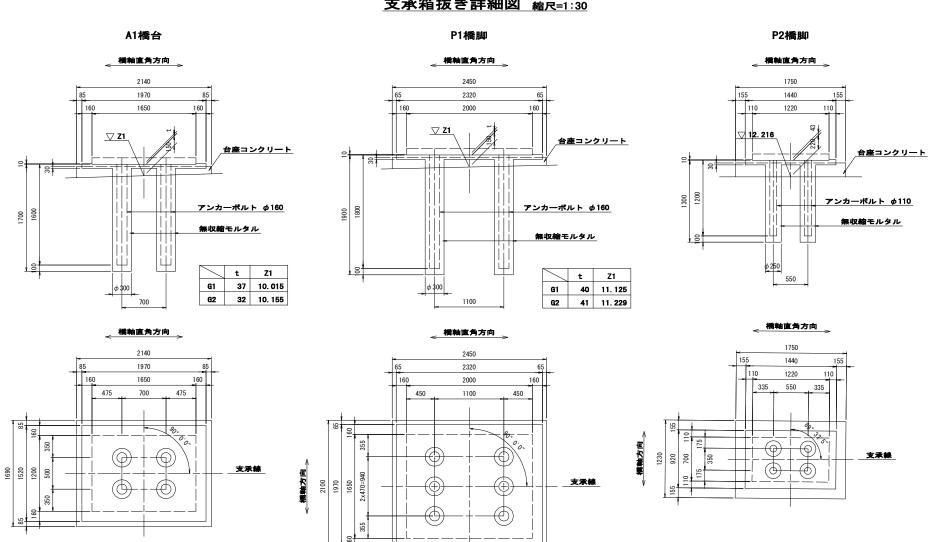
# A1~P2 支承配置図

#### 平 面 図 縮尺=1:300



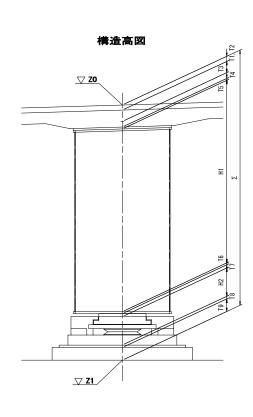
	支承半回性	≥ 存果						
		A1	(\$1)	P	1	P2 (S2)		
			G1	<b>G2</b>	G1	<b>G2</b>	<b>G</b> 1	G2
	大座標系	Х	-144510. 2603	-144514. 0744	-144550. 2522	-144554. 3444	-144583. 8268	-144587. 9778
	人庄保术	Υ	32471. 2254	32468. 8375	32546. 3360	32544. 4640	32624. 7480	32623. 0104
	小座標系	x	0. 7986	0. 2945	85. 8168	85. 8981	171. 0373	171. 2652
	71 2至1条7代	У	2. 1745	-2. 2972	-1. 4120	-5. 9113	2. 2155	-2. 2788

#### 支承箱抜き詳細図 縮尺=1:30



#### 構造高表

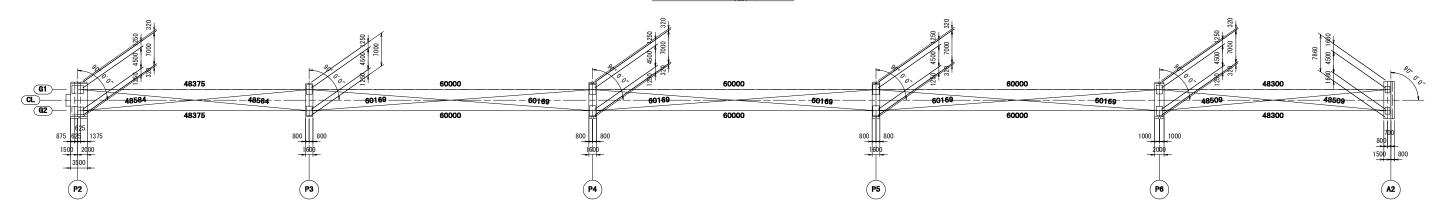
	A1	(S1)	P	1	P2 (S2)		
	G1	G2	G1	G2	G1	G2	
路面標高	ZO	13. 976	14. 111	15. 272	15. 379	16. 194	16. 194
舗装厚	T1 (mm)	80	80	80	80	80	80
調整コンクリート	T2 (mm)	0	0	0	0	28	28
床版厚	T3 (mm)	180	180	180	180	180	180
ハンチ厚	T4 (mm)	90	90	90	90	90	90
モルタル厚	T5 (mm)	30	30	30	30	30	30
桁高	H1 (mm)	2900	2900	2900	2900	2900	2900
下フランジ厚	T6 (mm)	19	19	57	59	19	19
ソールプレート厚	T7 (mm)	64	64	60	60	47	47
支承高	H2 (mm)	411	411	560	560	341	341
モルタル厚	T8 (mm)	37	32	40	41	43	43
台座高	T9 (mm)	150	150	150	150	220	220
合計	Σ (mm)	3961	3957	4147	4151	3978	3978
下部工天端標高	Z1	10. 015	10. 155	11. 125	11. 229	12. 216	12. 216



<u> </u>	ne							
工事	番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号						
路	線名	主要地方道 築館登米線						
施コ	□地名	登米市中田	田町石	森 地内				
I	事 名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部エ(加賀野高架橋)その2工事						
図	名	A1∼P2	A1~P2 支承配置図					
縮	尺	図示	位置					
設	計者		設計 年度					
	宮城県道路公社 図番 5 / 30							

# P2~A2 支承配置図

#### 平面図縮尺=1:400

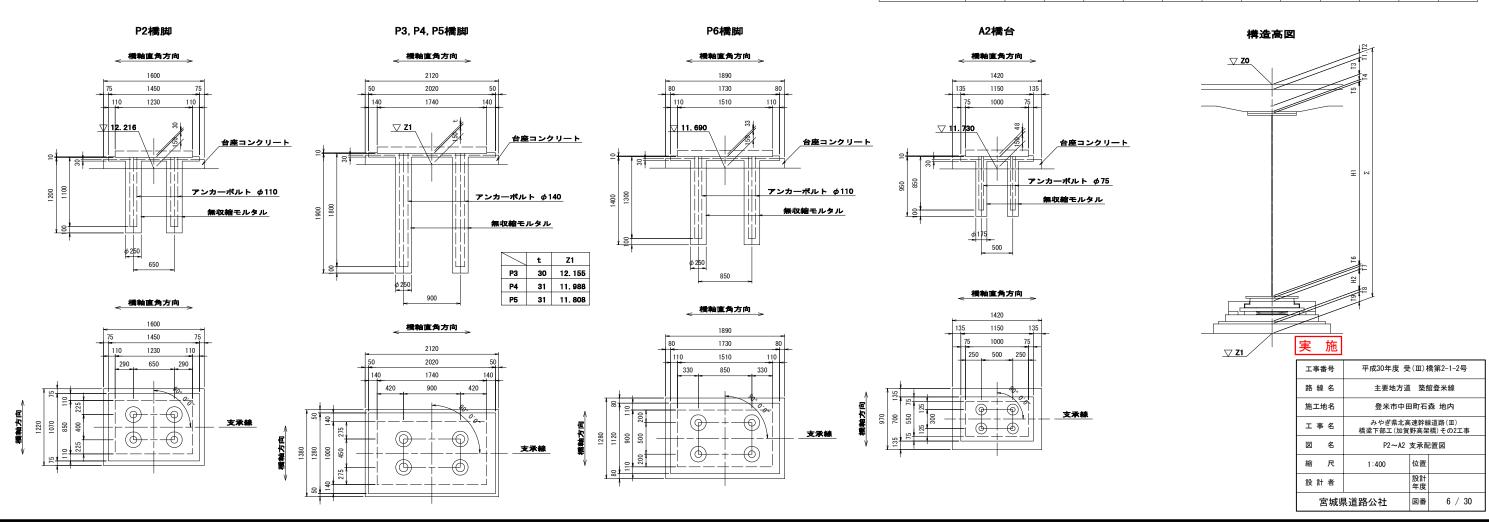


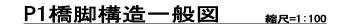
支承平面	座標												
		P2	(S1)	P	3	P	4	P	5	P	6	A2	(S2)
		G1	G2										
大座標系	х	-144584. 3095	-144588. 4605	-144602. 9892	-144607. 1402	-144626. 1578	-144630. 3088	-144649. 3264	-144653. 4774	-144672. 4950	-144676. 6460	-144691. 1457	-144695. 2967
人在採杯	Y	32625. 9010	32624. 1634	32670. 5240	32668. 7864	32725. 8704	32724. 1327	32781. 2167	32779. 4790	32836. 5630	32834. 8254	32881. 1168	32879. 3792
小座標系	×	0. 6250	0. 6250	49. 0000	49. 0000	109. 0000	109. 0000	169. 0000	169. 0000	229. 0000	229. 0000	277. 3000	277. 3000
11.EE-104 MG	У	2, 2500	-2, 2500	2, 2500	-2, 2500	2, 2500	-2, 2500	2, 2500	-2, 2500	2, 2500	-2, 2500	2, 2500	-2, 2500

#### 構造高表

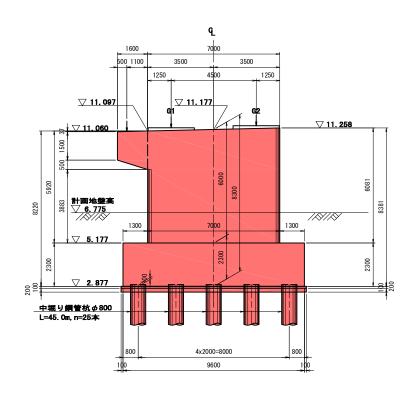
		P2 (	(S1)	Р	3	Р	4	P	5	P	6	A2	(S2)
		G1	G2	<b>G</b> 1	<b>G2</b>	G1	G2	G1	<b>G2</b>	<b>G</b> 1	G2	G1	G2
路面標高	ZO	16. 201	16. 201	16. 298	16. 298	16. 133	16. 133	15. 953	15. 953	15. 773	15. 773	15. 628	15. 628
舗装厚	T1 (mm)	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
調整コンクリート	T2 (mm)	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
床版厚	T3 (mm)	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260
ハンチ厚	T4 (mm)	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90
モルタル厚	T5 (mm)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
桁高	H1 (mm)	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900
下フランジ厚	T6 (mm)	26	26	52	52	53	53	53	53	52	52	26	26
ソールプレート厚	T7 (mm)	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	32	32
支承高	H2 (mm)	334	334	466	466	466	466	466	466	403	403	254	254
モルタル厚	T8 (mm)	30	30	30	30	31	31	31	31	33	33	48	48
台座高	T9 (mm)	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
合計	Σ(mm)	3985	3985	4143	4143	4145	4145	4145	4145	4083	4083	3898	3898
下部工天端標高	Z1	12, 216	12, 216	12, 155	12, 155	11. 988	11. 988	11. 808	11. 808	11. 690	11. 690	11. 730	11. 730

#### 支承箱抜き詳細図 縮尺=1:30

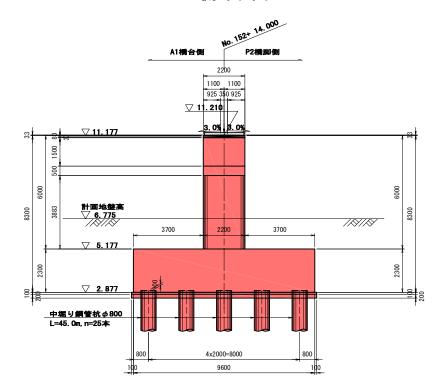




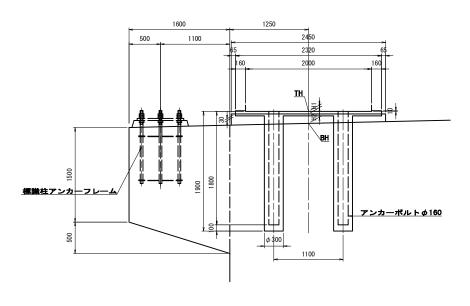
正面図

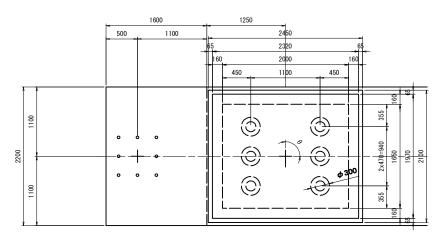


側面図

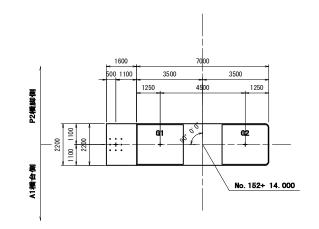


支承部詳細図 縮尺=1:30

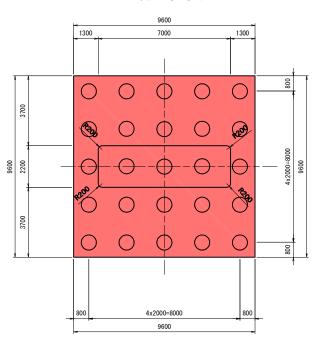




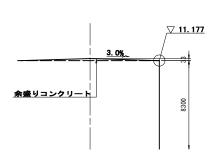
梁平面図



基礎平面図



沓座詳細図 <sub>縮尺=1:30</sub>



数値表

	G1	G2
θ	90° 00' 00"	90° 00' 00"
TH	11. 315	11. 420
ВН	11. 125	11. 229
H1	40	41
	450	450

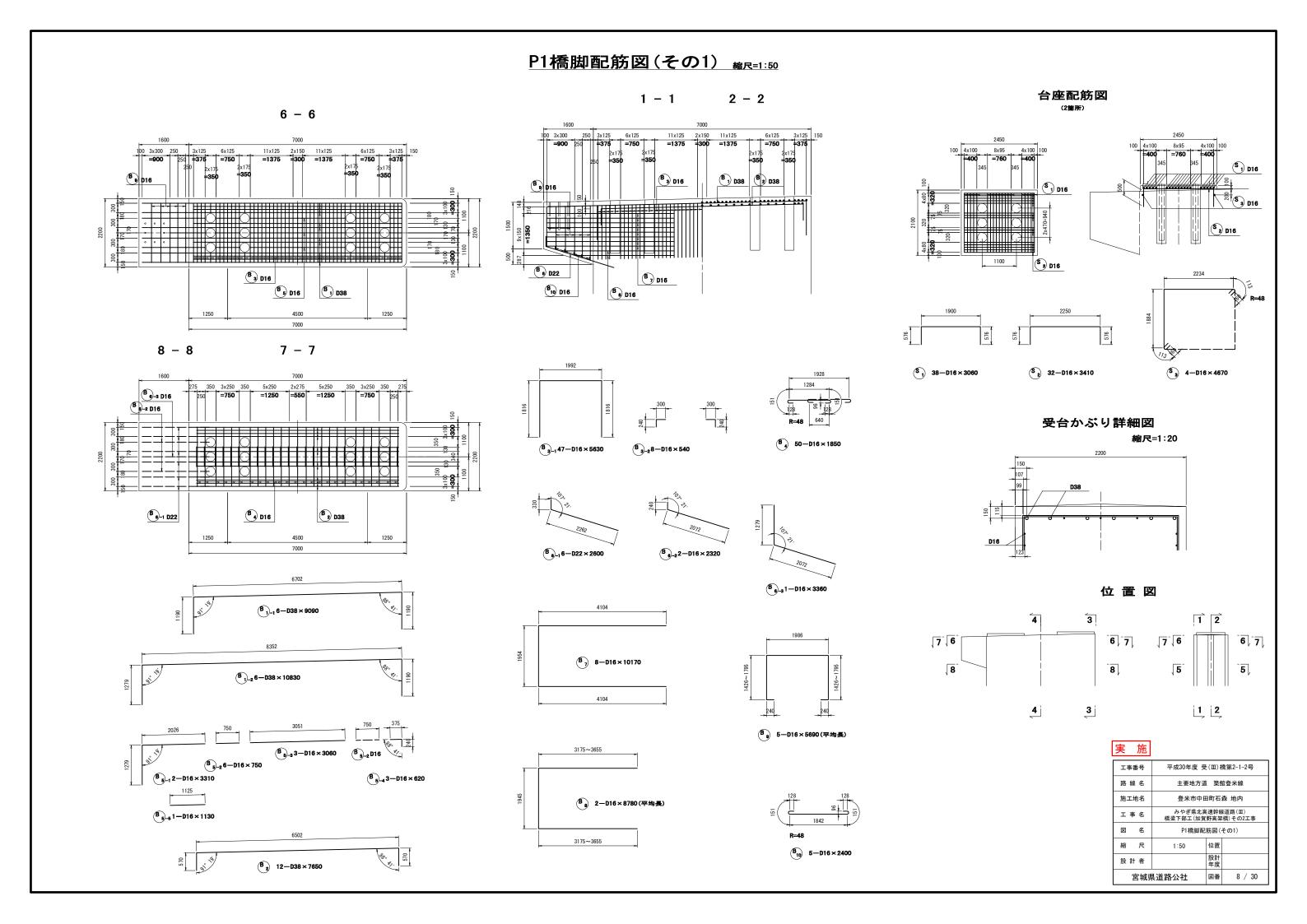
(台座高さは、余盛りコンクリートを含む)

#### 使用材料一覧表

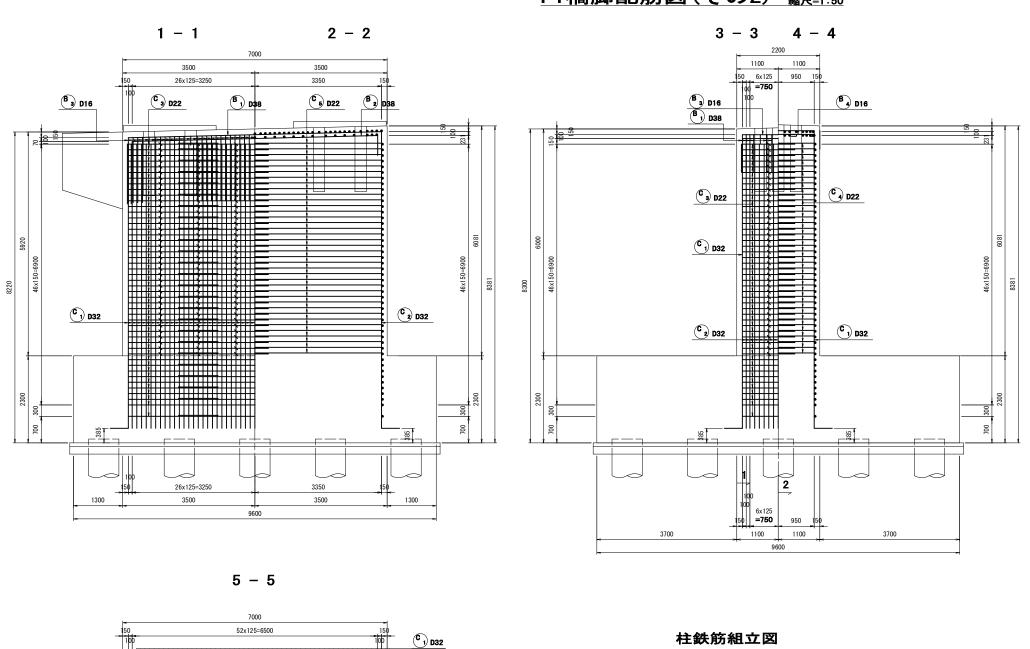
	J			
使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別		
躯体	$\sigma_{\rm ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345		
フーチング	$\sigma_{\rm ok}$ = 30 N/mm <sup>2</sup>	SD345		
均しコンクリート	$\sigma_{\rm ok} = 18 \text{ N/mm}^2$			

#### 注)標識柱アンカーフレームの詳細は、 上部工図を参照のこと。

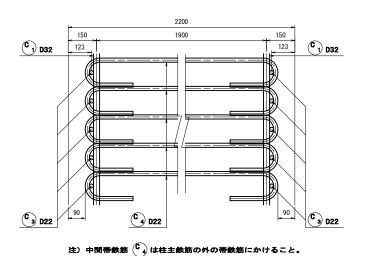
× //E								
工事番号	平成30年度 受	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号						
路線名	主要地方道	道 築館登米線						
施工地名	登米市中I	田町石森 地内						
工 事 名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2エ								
図名	P1橋脚	構造一般図						
縮尺	図示	位置						
設計者		設計 年度						
宮城県	具道路公社	図番 7 / 30						



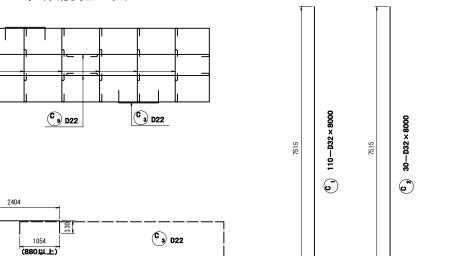
# P1橋脚配筋図(その2) <sub>縮尺=1:50</sub>



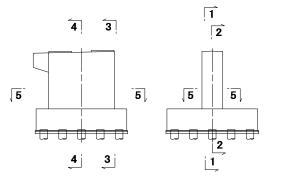
# 柱かぶり詳細図 縮尺=1:10







480



実 施							
工事番号	平成30年度 受	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号					
路線名	主要地方道	主要地方道 築館登米線					
施工地名	登米市中田町石森 地内						
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事						
図名	P1橋脚配	2筋図(その2)					
縮尺	図示	位置					
設計者		設計 年度					
宮城県	具道路公社	図番	9 / 30				

3773

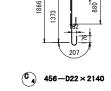
5x1000=5000

© <sub>5</sub> D22

© 5 152-D22×4540

©<sub>2</sub> D32

©3 D22



2404

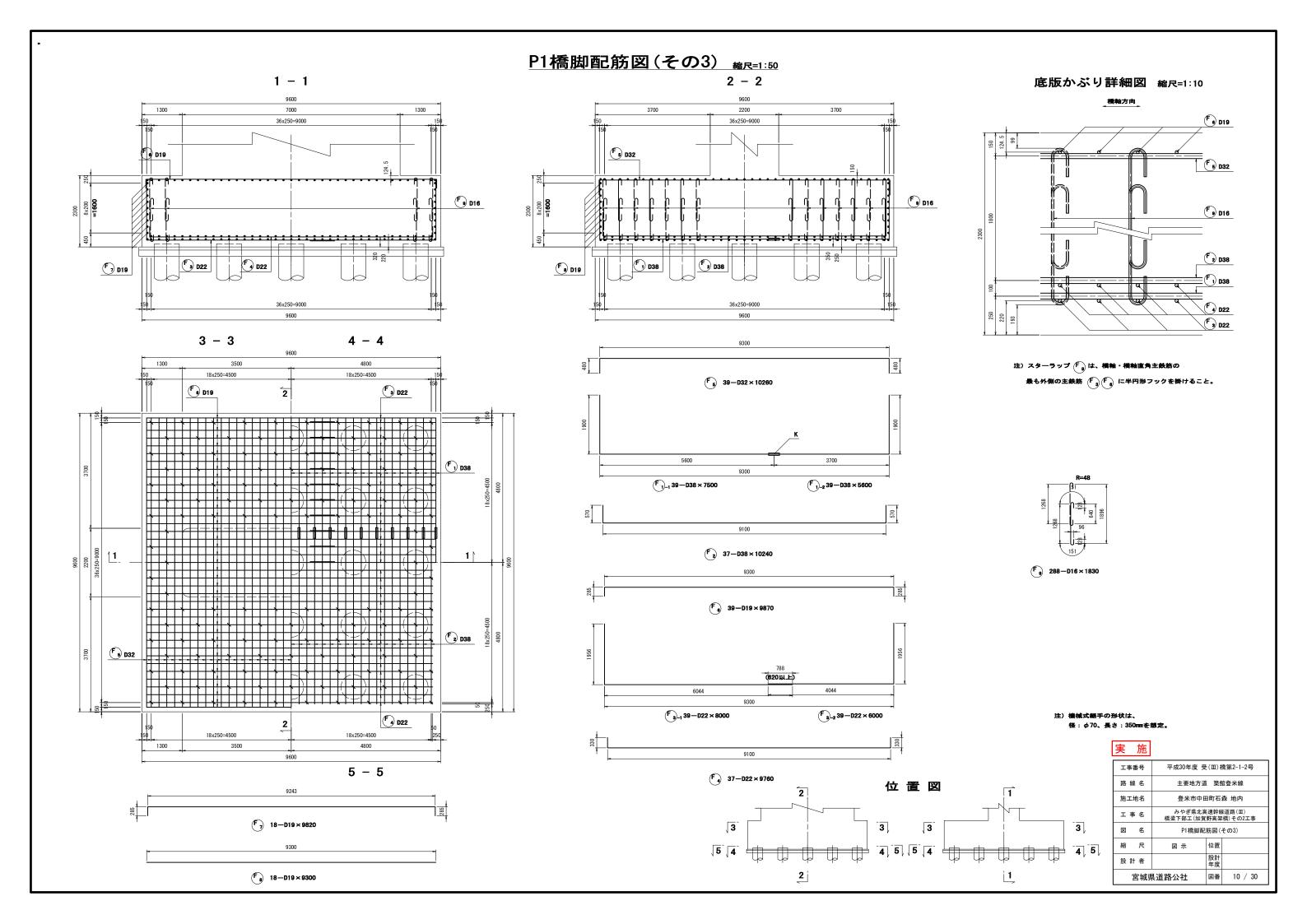
1054
(880)以上)

1054
(880)以上)

5404

6754

© 4 D22



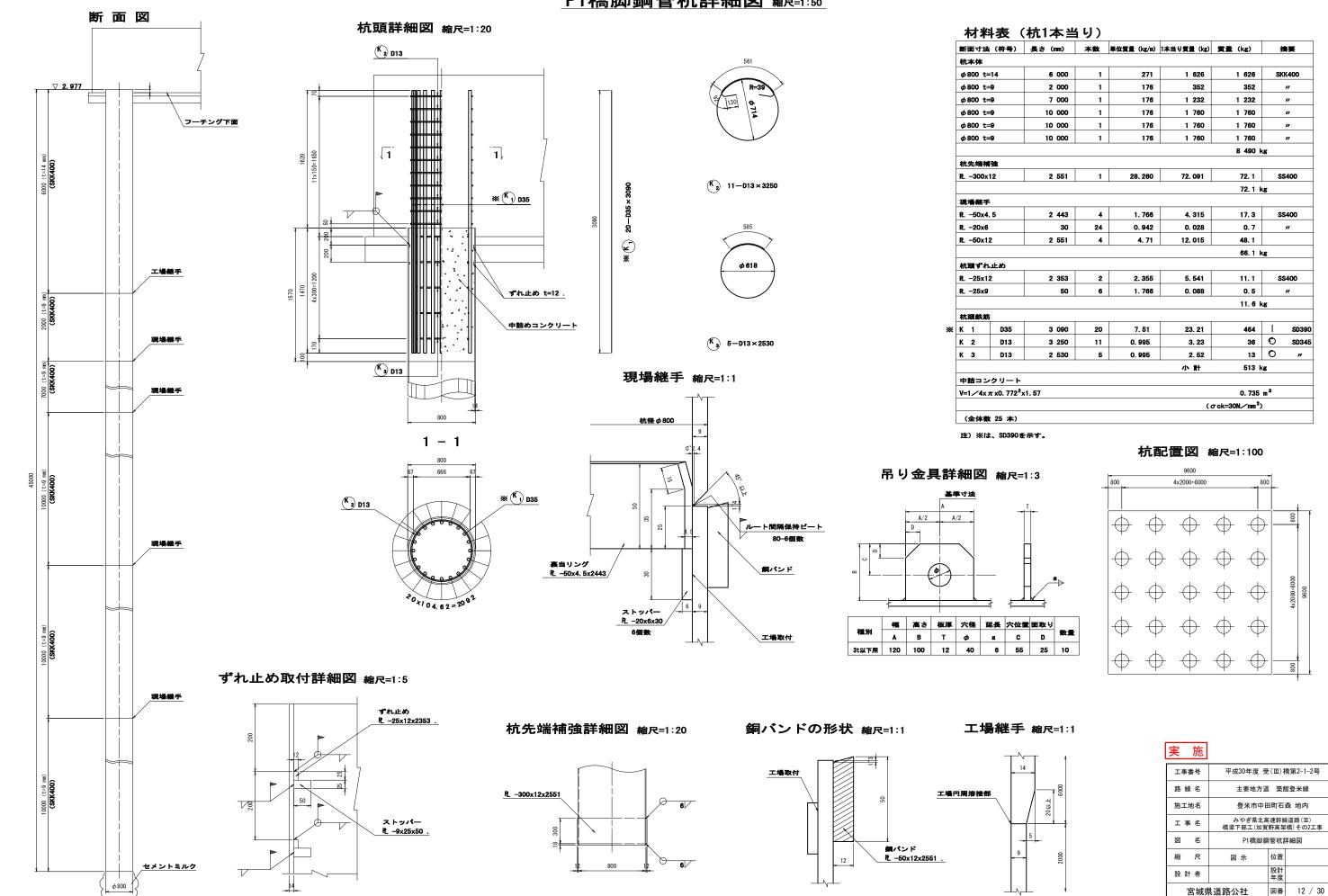
# P1橋脚配筋図(その4)

#### 鉄 筋 表

<b>20</b> \ 70	, 12						
符号	径	長さ(mm)	本數	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
B 1-1	D38	9 090	6	8. 95	81.36	488	
B 1-2	D38	10 830	6	8. 95	96. 93	582	
B 2	D38	7 650	12	8. 95	68. 47	822	
B 3-1	D16	5 630	47	1. 56	8. 78	413	
B 3-2	D16	540	8	1. 56	0. 84	7	_
B 4	D16	1 850	50	1. 56	2. 89	145	
B 5-1	D16	3 310	2	1. 56	5. 16	10	_
B 5-2	D16	750	6	1. 56	1. 17	7	<u> </u> —
B 5-3	D16	3 060	3	1. 56	4. 77	14	_
B 5-4	D16	620	3	1. 56	0. 97	3	_
B 5-5	D16	1 130	1	1. 56	1. 76	2	_
B 6-1	D22	2 600	6	3. 04	7. 90	47	_
B 6-2	D16	2 320	2	1. 56	3. 62	7	<u></u>
B 6-3	D16	3 360	1	1. 56	5. 24	5	
B 7	D16	10 170	8	1. 56	15. 87	127	
B 8	D16	8 780	2	1. 56	13. 70	27	(平均長)
B 9	D16	5 690	5	1. 56	8. 88	44	(平均長)
B 10	D16	2 400	5	1. 56	3. 74	19	
					小計	2 769	'
							1.6
S 1	D16	3 060	38	1. 56	4. 77	181	
S 2	D16	3 410	32	1. 56	5. 32	170	
S 3	D16	4 670	4	1.56	7. 29	29	L
					小 計	380	kg
							1.
C 1	D32	8 000	110	6. 23	49. 84	5 482	L
C 2	D32	8 000	30	6. 23	49. 84	1 495	L
С 3	D22	10 430	96	3. 04	31. 71	3 044	
C 4	D22	2 140	456	3. 04	6. 51	2 969	l C
C 5	D22	4 540	152	3. 04	13. 80	2 098	
					小 計	15 088	kg
							_
F 1-1	D38	7 500	39	8. 95	67. 13	2 618	└─□ K (39)
F 1-2	D38	5 600	39	8. 95	50. 12	1 955	
F 2	D38	10 240	37	8. 95	91.65	3 391	
F 3-1	D22	8 000	39	3. 04	24. 32	948	L_
F 3-2	D22	6 000	39	3. 04	18. 24	711	
F 4	D22	9 760	37	3. 04	29. 67	1 098	
F 5	D32	10 260	39	6. 23	63. 92	2 493	_
F 6	D19	9 870	39	2, 25	22. 21	866	_
F 7	D19	9 820	18	2. 25	22. 10	398	_
F 8	D19	9 300	18	2. 25	20. 93	377	1_
F 9	D16	1 830	288	1. 56	2. 85	821	T <sub>C</sub>
	סוס	1 000	200	1. 50			U
					小計	15 676	
							機械継手
							K
					D38		
					D32		
					D22	10 915	kg
					D19	1 641	kg
					D16	2 031	kg
				(SD34	5) 合計	33 913	kg (39)
-							

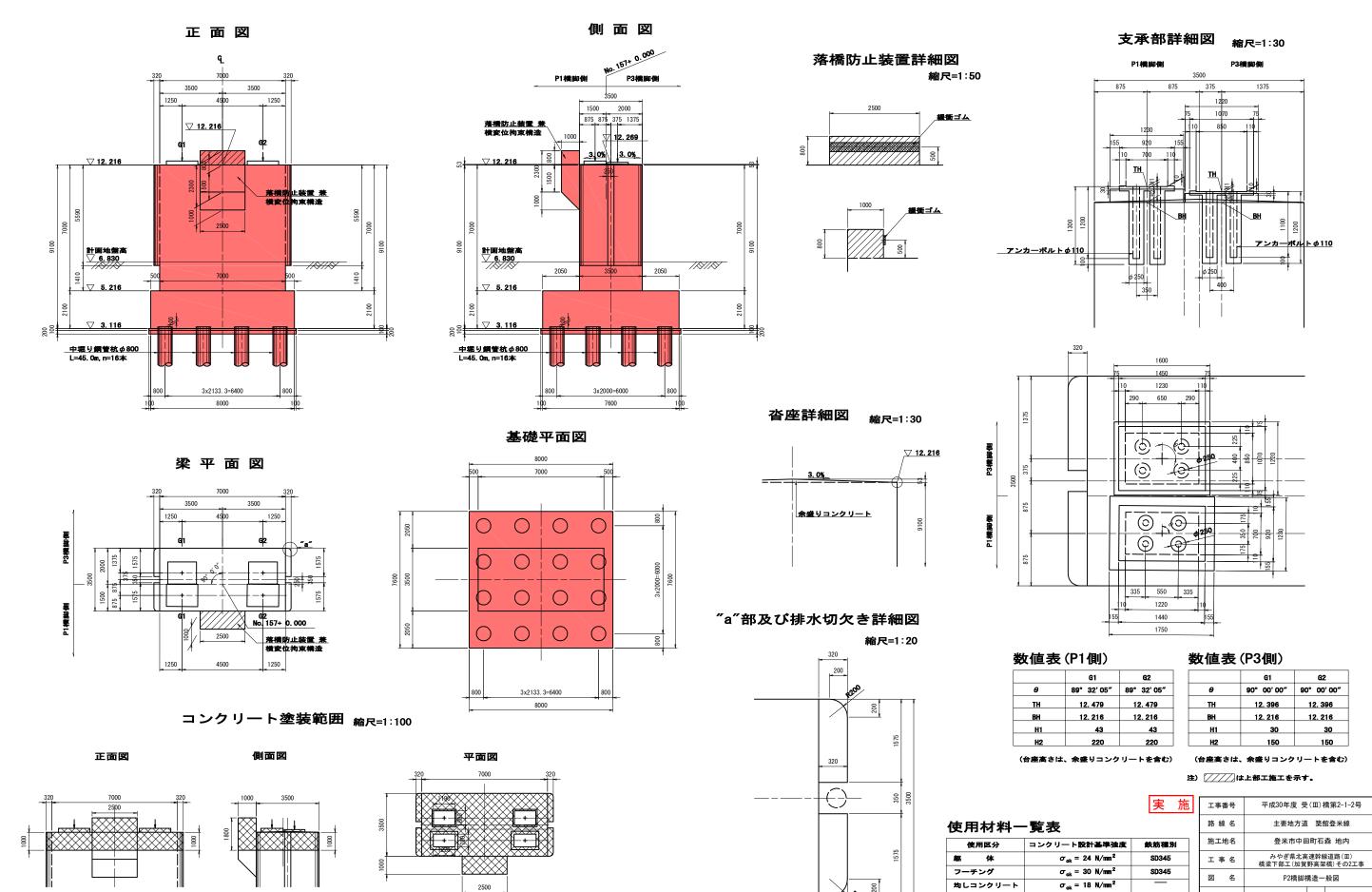
× //E					
工事番号	平成30年度 受	산(Ⅲ)橋第2-1-2号			
路線名	主要地方道	至 築館登米線			
施工地名	登米市中E	登米市中田町石森 地内			
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事				
図 名	P1橋脚配	筋図(その4)			
縮尺		位置			
設計者		設計 年度			
宮城県	<b>県道路公社</b>	図番 11 / 30			

#### P1橋脚鋼管杭詳細図 編尺=1:50



宮城県道路公社

## P2橋脚構造一般図 縮尺=1:100



位置

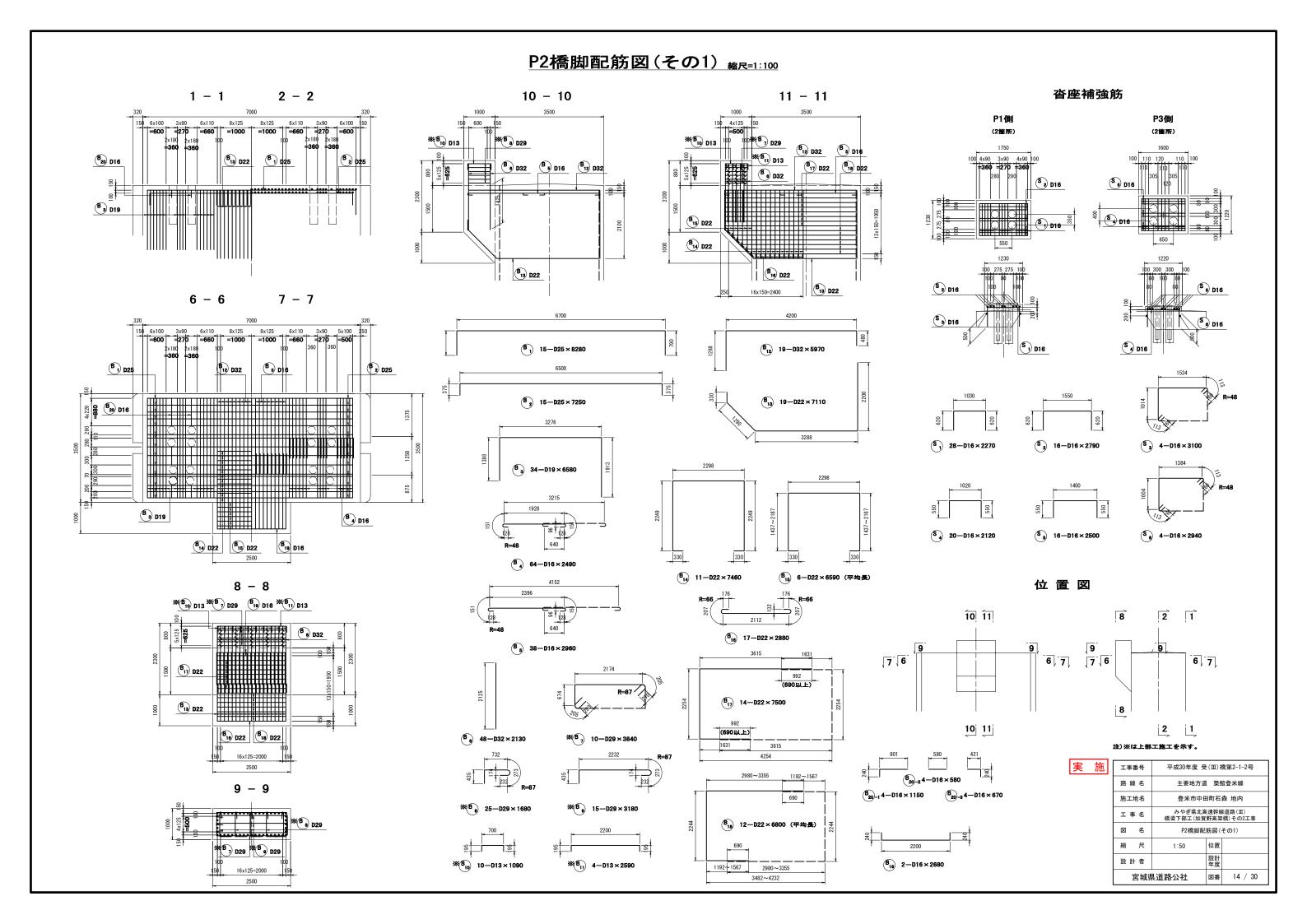
図番 13 / 30

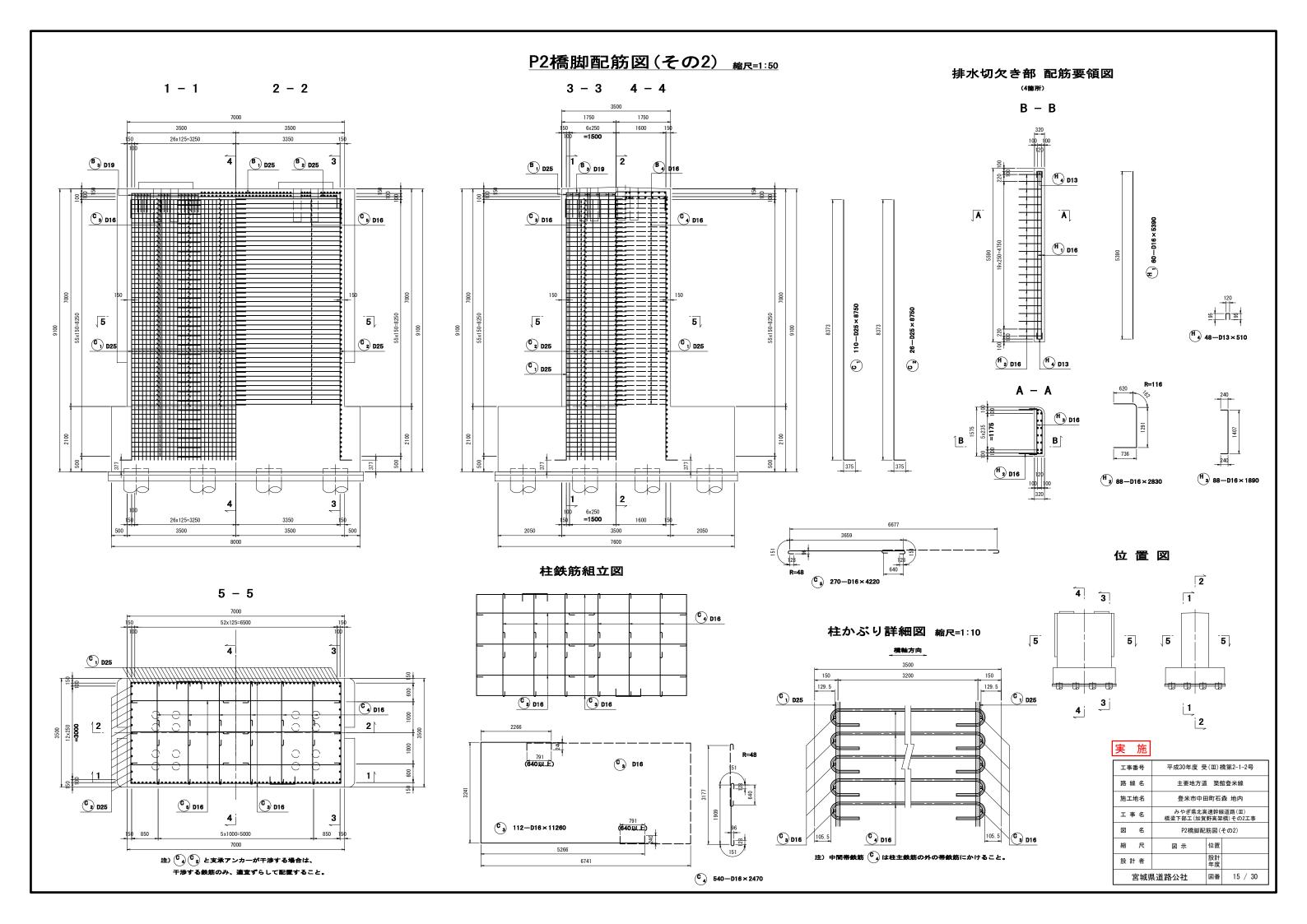
図 示

宮城県道路公社

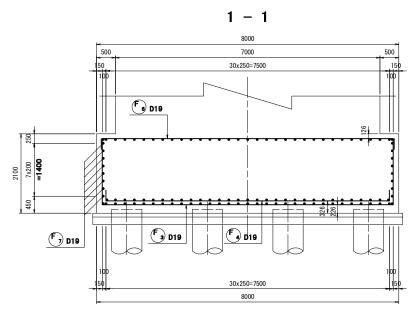
縮尺

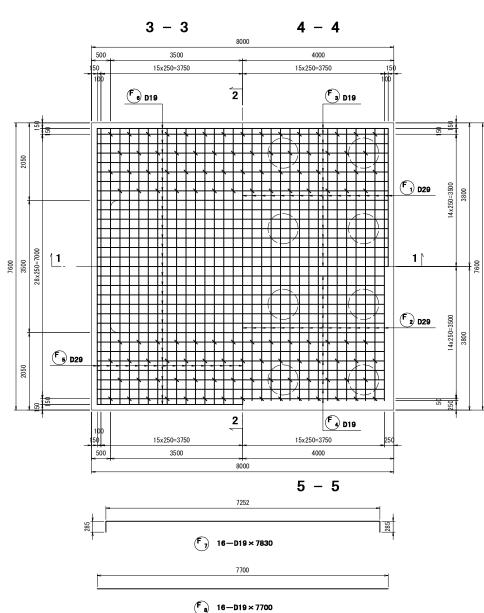
設計者

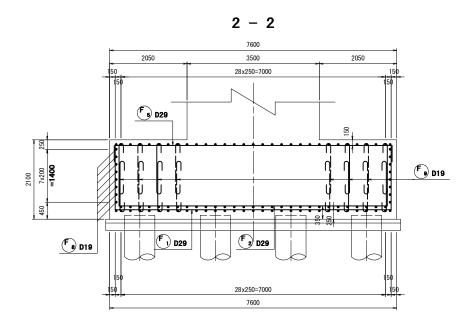


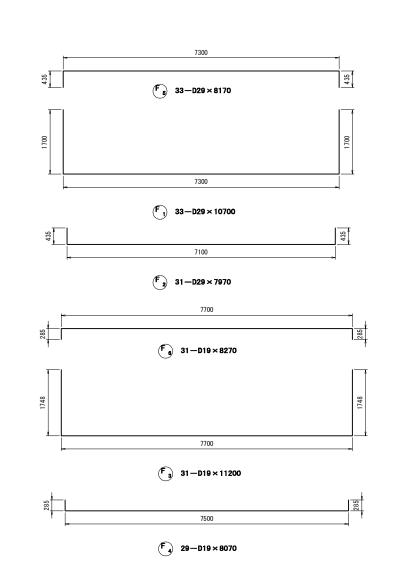


# P2橋脚配筋図(その3) <sub>縮尺=1:50</sub>

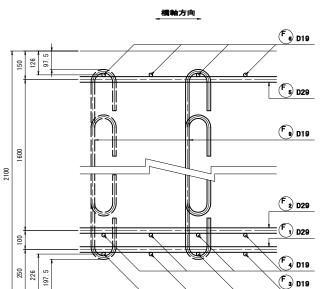




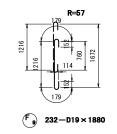


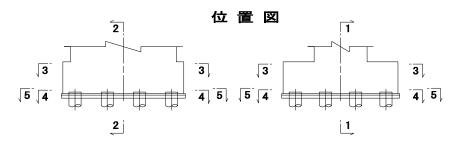


#### 底版かぶり詳細図 縮尺=1:10



注)スターラップ  $\widehat{\mathbb{F}}_{\mathfrak{g}}$  は、横軸・横軸直角主鉄筋の 最も外側の主鉄筋  $\widehat{\mathbb{F}}_{\mathfrak{g}}$   $\widehat{\mathbb{F}}_{\mathfrak{g}}$  に半円形フックを掛けること。





工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号						
路線名	主要地方道	主要地方道 築館登米線					
施工地名	登米市中田町石森 地内						
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事						
図名	P2橋脚配筋図(その3)						
縮尺	図 示	位置					
設計者	設計 年度						
宮城県	具道路公社	図番	16 / 30				
設計者	設計年度						

# P2橋脚配筋図(その4)

		表				I .		
符号	•	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量 (kg)	摘要
B 1	_	D25	8 280	15	3. 98	32. 95	494	
B 2		D25	7 250	15	3. 98	28. 86	433	
В 3		D19	6 580	34	2. 25	14. 81	504	
B 4		D16	2 490	64	1.56	3. 88	248	$\overline{}$
B 5		D16	2 960	38	1.56	4. 62	176	_
В 6		D32	2 130	48	6. 23	13. 27	637	
B 7		D29	3 840	10	5. 04	19. 35	194	-
B 8		D29	1 680	25	5. 04	8. 47	212	
В 9		D29	3 180	15	5. 04	16. 03	240	
B 10	,	D13	1 090		0. 995	1.08	11	
B 11	-	D13	2 590		0. 995	2. 58	10	
B 12		D32	5 970		6. 23	37. 19	707	_
B 13	-	D22	7 110		3. 04	21. 61	411	J
B 14	_	D22	7 460		3.04	22. 68	249	
B 15		D22	6 590		3. 04	20. 03	120	【 」 (平均長)
B 16	-	D22	2 880		3. 04	8. 76	149	
B 17		D22	7 500		3. 04	22. 80	319	
B 18	-	D22	6 800		3. 04	20. 67	248	【 (平均長)
B 19	)	D16	2 680	2	1. 56	4. 18	8	12
B 20	)-1	D16	1 150	4	1. 56	1. 79	7	
B 20	)–2	D16	580	4	1.56	0. 90	4	
B 20	) <del>-</del> 3	D16	670	4	1. 56	1.05	4	
						小 計	5 385	kg
S 1		D16	2 270	28	1. 56	3. 54	99	
S 2		D16	2 790	16	1.56	4. 35	70	
s 3		D16	3 100	4	1. 56	4. 84	19	C
S 4		D16	2 120		1. 56	3. 31	66	
S 5		D16	2 500		1. 56	3. 90	62	
S 6		D16	2 940		1. 56	4. 59	18	
		D10	2 540	· -	1.50	小 計		·
						小町	334	Kg
								Li
H 1	-	D16	5 390		1.56	8. 41	505	<del> </del>
H 2		D16	2 830		1.56	4. 41	388	1
Н 3	-	D16	1 890		1. 56	2. 95	260	
H 4		D13	510	48	0. 995	0. 51	24	
						小計	1 177	kg
					1	1		1.
C 1		D25	8 750	110	3. 98	34. 83	3 831	L
C 2		D25	8 750	26	3. 98	34. 83	906	L
СЗ		D16	11 260	112	1.56	17. 57	1 968	
C 4		D16	2 470	540	1. 56	3. 85	2 079	0
C 5		D16	4 220	270	1.56	6. 58	1 777	
				,	1	小計	10 561	kg
F 1		D29	10 700	33	5. 04	53. 93	1 780	
F 2	$\dashv$	D29	7 970		5. 04	40. 17	1 245	
г <u>2</u> F3	+	D19			2, 25		781	
	+		11 200			25. 20		
		D19	8 070		2. 25	18. 16	527	
	- 1	D29	8 170		5. 04	41. 18	1 359	
F 5	+	B		31	2. 25	18. 61	577	
F 4 F 5 F 6		D19	8 270			17. 62	282	
F 5 F 6 F 7		D19 D19	7 830		2. 25	17.02		
F 5 F 6 F 7					2. 25 2. 25	17. 33	277	_
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830	16			277 981	
F 5 F 6 F 7		D19	7 830 7 700	16	2. 25	17. 33	981	C
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	16	2. 25	17. 33 4. 23	981	C
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	16	2. 25	17, 33 4, 23 4\ 81	981 7 809	kg
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	16	2. 25 2. 25 1次施工	17. 33 4. 23 小 計	981 7 809 <b>佐工 合</b>	kg #H
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	16 232	2. 25 2. 25 1次施工 1 344	17. 33 4. 23 小 計 2次前 kg —	981 7 809 在工 合 1 344	kg #+
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	16 232	2. 25 2. 25 1次施工 12 1 344 9 4 384	17. 33 4. 23 小 計 - 2次 kg - kg 646	981 7 809 在工 合 1 344 kg 5 030	f kg #† kg
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	D3 D2 D2	2. 25 2. 25 1次施工 12 1 344 19 4 384 15 5 664	17. 33 4. 23 小 計 2次的 kg — kg 646 kg —	981 7 809 低工 合 1 344 kg 5 030 5 664	kg #+ kg kg
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	D3 16 D3 D2 D2 D2	2.25 2.25 1次施工 12 1 344 19 4 384 15 5 664 12 1 496	17. 33 4. 23 小 計 - 2次的 kg — kg 646 kg —	981 7 809 在工 合 1 344 kg 5 030 5 664 1 496	C Rt kg kg kg kg
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	D3 232 D3 D2 D2 D1	2. 25 2. 25 1次施工 12 1 344 19 4 384 15 5 664 12 1 496 9 3 929	17. 33 4. 23 小 計 kg — kg 646 kg — kg —	881 7 809 年工 合 1 344 kg 5 030 5 664 1 496 3 929	ke Rit ke ke ke
F 5 F 6 F 7 F 8		D19	7 830 7 700	D3 16 D3 D2 D2 D2	2. 25 2. 25 1次施工 2 1 344 29 4 384 25 5 664 2 1 496 9 3 929 6 7 758	17. 33 4. 23 小 計 kg — kg 646 kg — kg — kg —	981 7 809 年工 合 1 344 kg 5 030 5 664 1 496 3 929 7 758	RH ke ke ke ke ke

#### 注) ※ は2次施工分を示す。



工事番号	平成30年度 受	(皿)‡	喬第2-1-2号		
路線名	主要地方道	重 築館登米線			
施工地名	登米市中田町石森 地内				
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(II 橋梁下部工(加賀野高架橋)その				
図名	P2橋脚配	筋図(・	その4)		
縮尺		位置			
設計者		設計 年度			
宮城県	具道路公社	図番	17 / 30		

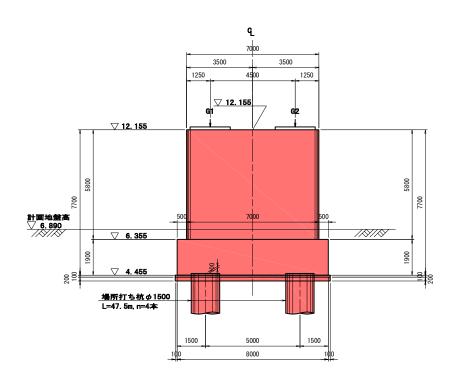
#### P2橋脚鋼管杭詳細図 編尺=1:50 断面図 杭頭詳細図 縮尺=1:20 材料表(杭1本当り) (K <sub>2</sub>) D13 断面寸法 (符号) 長さ (mm) 本数 単位質量 (kg/m) 1本当り質量 (kg) 質量 (kg) 摘要 杭本体 φ800 t=14 6 000 271 1 626 ▽ 3.216 φ800 t=9 2 000 176 352 352 φ800 t=9 1 232 7 000 176 1 232 φ800 t=9 10 000 176 1 760 1 760 φ800 t=9 10 000 176 1 760 1 760 " φ800 t=9 10 000 176 1 760 1 760 \1 8 490 kg 杭先端補強 28. 260 72. 091 72. 1 SS400 RL -300x12 2 551 (K<sub>2</sub>) 10-D13×3280 72.1 kg **※** ( 1) D32 RL -50x4.5 2 443 1. 766 4. 315 17. 3 SS400 20 R. -20x6 24 0. 942 0. 028 0. 7 30 RL -50x12 2 551 4. 71 12. 015 48. 1 \* \* 66.1 kg φ 631 杭頭ずれ止め 工場継手 RL -25x12 2 353 2. 355 5. 541 11.1 SS400 RL -25x9 0. 088 ずれ止め t=12 . 50 1.766 0. 5 11.6 kg 杭頭鉄筋 中詰めコンクリート **※** K 1 D32 2 850 20 6. 23 355 現場継手 33 O SD345 (K) 5-D13×2570 K 2 D13 3 280 10 0. 995 3. 26 13 O к з D13 2 570 2. 56 0. 995 (K<sub>3</sub>) D13 小 計 401 kg 中詰コンクリート V=1/4x π x0. 772<sup>2</sup>x1. 45 0.679 m<sup>3</sup> 現場継手 縮尺=1:1 $(\sigma \text{ck=30N/mm}^2)$ (全体数 16 本) 注) ※は、SD390を示す。 現場継手 吊り金具詳細図 縮尺=1:3 杭配置図 縮尺=1:100 8000 3x2133. 3=6400 800 **※** € 1 D32 (K<sub>2</sub>) D13 ルート間隔保持ビート 現場継手 裏当リング 銅パンド PL -50x4. 5x2443 幅 高さ 板厚 穴径 延長 穴位置 面取り B T $\phi$ a C D ストッパー RL -20x6x30 3t以下用 120 100 12 40 6 55 25 10 6個數 工場取付 ずれ止め取付詳細図 縮尺=1:5 ずれ止め 現場継手 PL -25x12x2353 杭先端補強詳細図 縮尺=1:20 銅バンドの形状 縮尺=1:1 工場継手 縮尺=1:1 実施 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号 工場取付 路線名 主要地方道 築館登米線 工場円周溶接部 PL -300x12x2551 施工地名 登米市中田町石森 地内 みやぎ県北高速幹線道路(皿) 橋梁下部エ(加賀野高架橋) その2工事 ストッパー 工事名 図 名 P2橋脚鋼管枯詳細図 銅パンド PL -50x12x2551 縮尺 位置 図示 セメントミルク 設計者 φ800 宮城県道路公社 図番 18 / 30

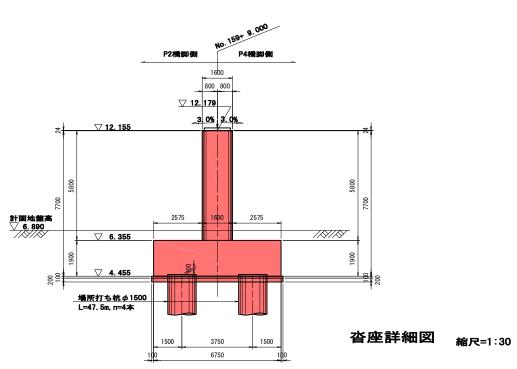
# P3橋脚構造一般図

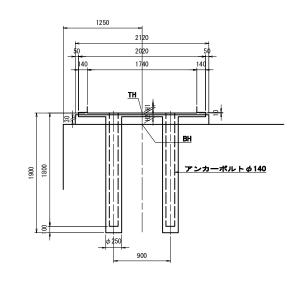
正 面 図

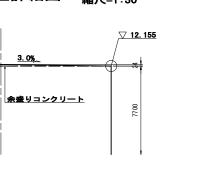
側面図

支承部詳細図 編尺=1:30









梁平面図

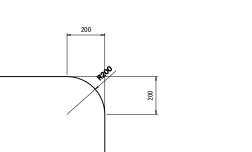
No. 159+ 9. 000

8000

基礎平面図

″a″部詳細図

3.0%



縮尺=1:10

数值表

G1	<b>G2</b>
90° 00' 00"	90° 00' 00"
12. 335	12. 335
12, 155	12, 155
30	30
150	150
	90° 00′ 00″ 12. 335 12. 155 30

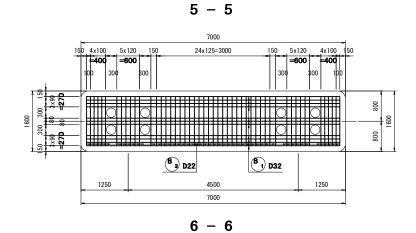
(台座高さは、余盛りコンクリートを含む)

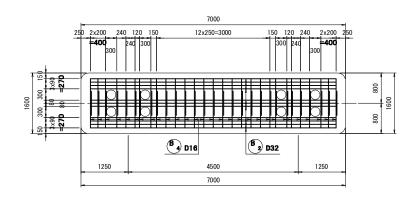
#### 使用材料一覧表

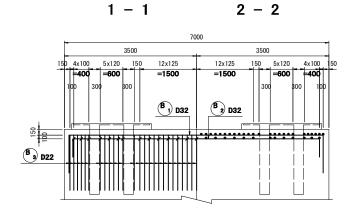
使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別	
躯体	$\sigma_{\rm ok}$ = 24 N/mm <sup>2</sup>	SD345	
フーチング	$\sigma_{\rm ck}$ = 24 N/mm <sup>2</sup>	SD345	
均しコンクリート	$\sigma_{\rm ok}$ = 18 N/mm <sup>2</sup>		

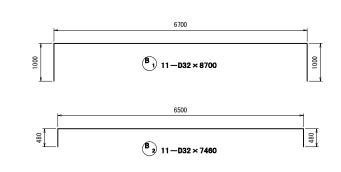
<u> </u>					
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号				
路線名	主要地方道	<b>築</b>	官登米線		
施工地名	登米市中B	登米市中田町石森 地内			
工事名	みやぎ県北高 橋梁下部工(加賀				
図名	P3橋脚	構造一	般図		
縮尺	図示	位置			
設計者		設計 年度			
宮城県	具道路公社	図番	19 / 30		

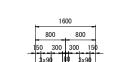
# P3橋脚配筋図(その1) <sub>縮尺=1:50</sub>

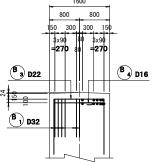


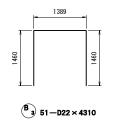


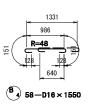




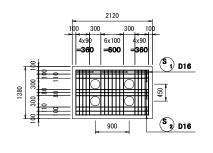


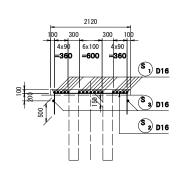


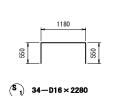


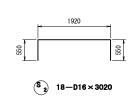


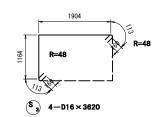
台座補強筋 (2箇所)



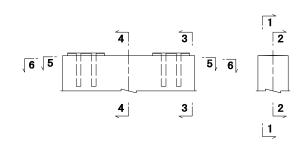






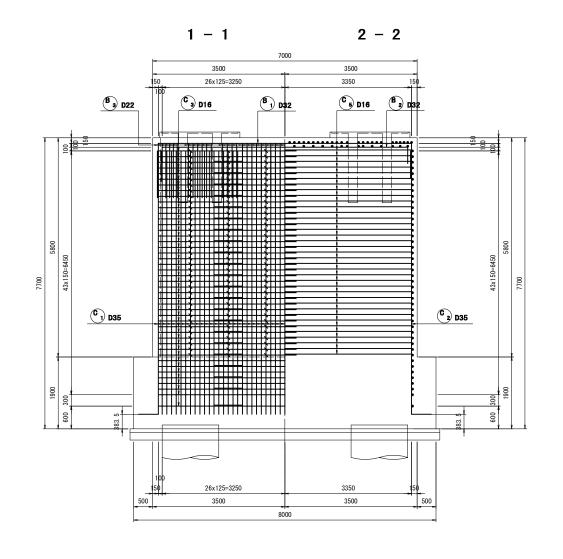


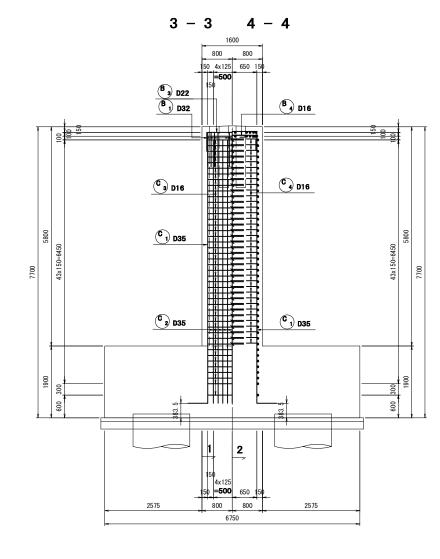
位 置 図



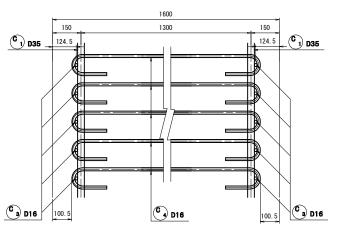
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号					
路線名	名 主要地方道 築館登米線					
施工地名	登米市中田	町石	森 地内			
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事					
図名	P3橋脚配筋図(その1)					
縮尺	1:50	位置				
設計者		設計 年度				
宮城県	具道路公社	図番	20 / 30			

# P3橋脚配筋図(その2) <sub>縮尺=1:50</sub>

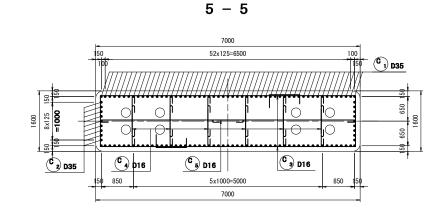


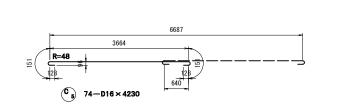


柱かぶり詳細図 縮尺=1:10

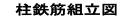


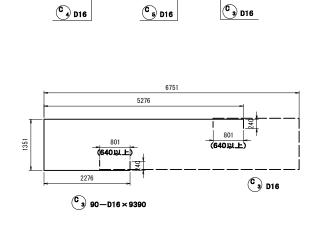
注)中間帯鉄筋 ( ななま) は柱主鉄筋の外の帯鉄筋にかけること。

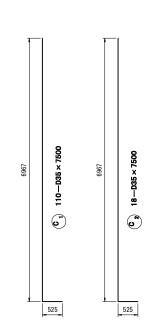


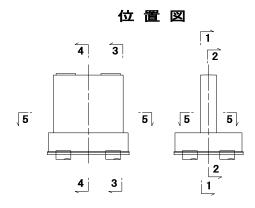


C 444-D16×1530



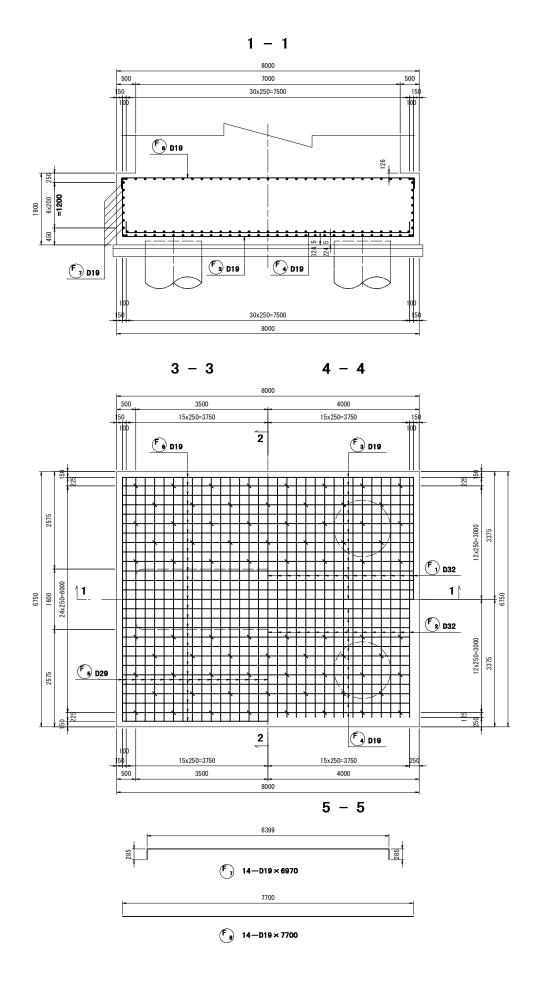


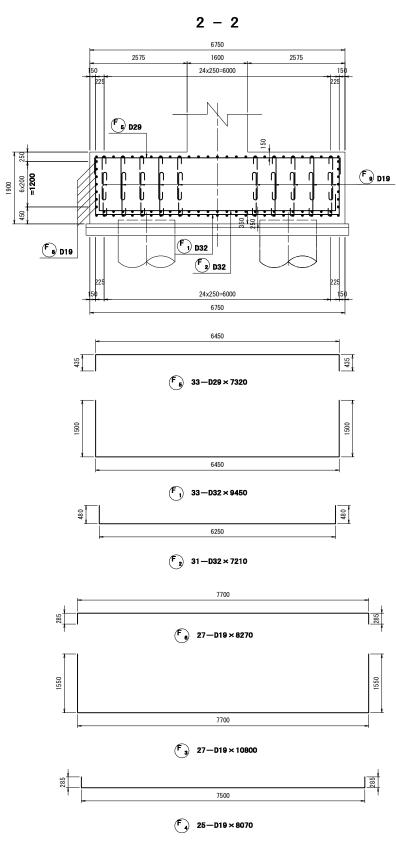


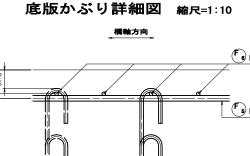


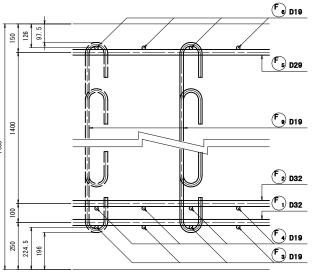
実 施				
工事番号	平成30年度 受	Ł(Ⅲ)‡	喬第2-1-2号	
路線名	主要地方道 築館登米線			
施工地名	登米市中田町石森 地内			
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部エ(加賀野高架橋)その2工事			
図名	P3橋脚配筋図(その2)			
縮尺	図示	位置		
設計者		設計 年度		
宮城県	具道路公社	図番	21 / 30	

# P3橋脚配筋図(その3) <sub>縮尺=1:50</sub>

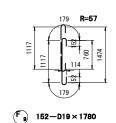


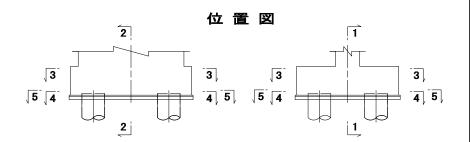






注)スターラップ ( な)、橘軸・橘軸直角主鉄筋の 最も外側の主鉄筋  $\widehat{\mathsf{F}_{\mathfrak{g}}} (\widehat{\mathsf{F}_{\mathfrak{g}}})$  に半円形フックを掛けること。





実 施

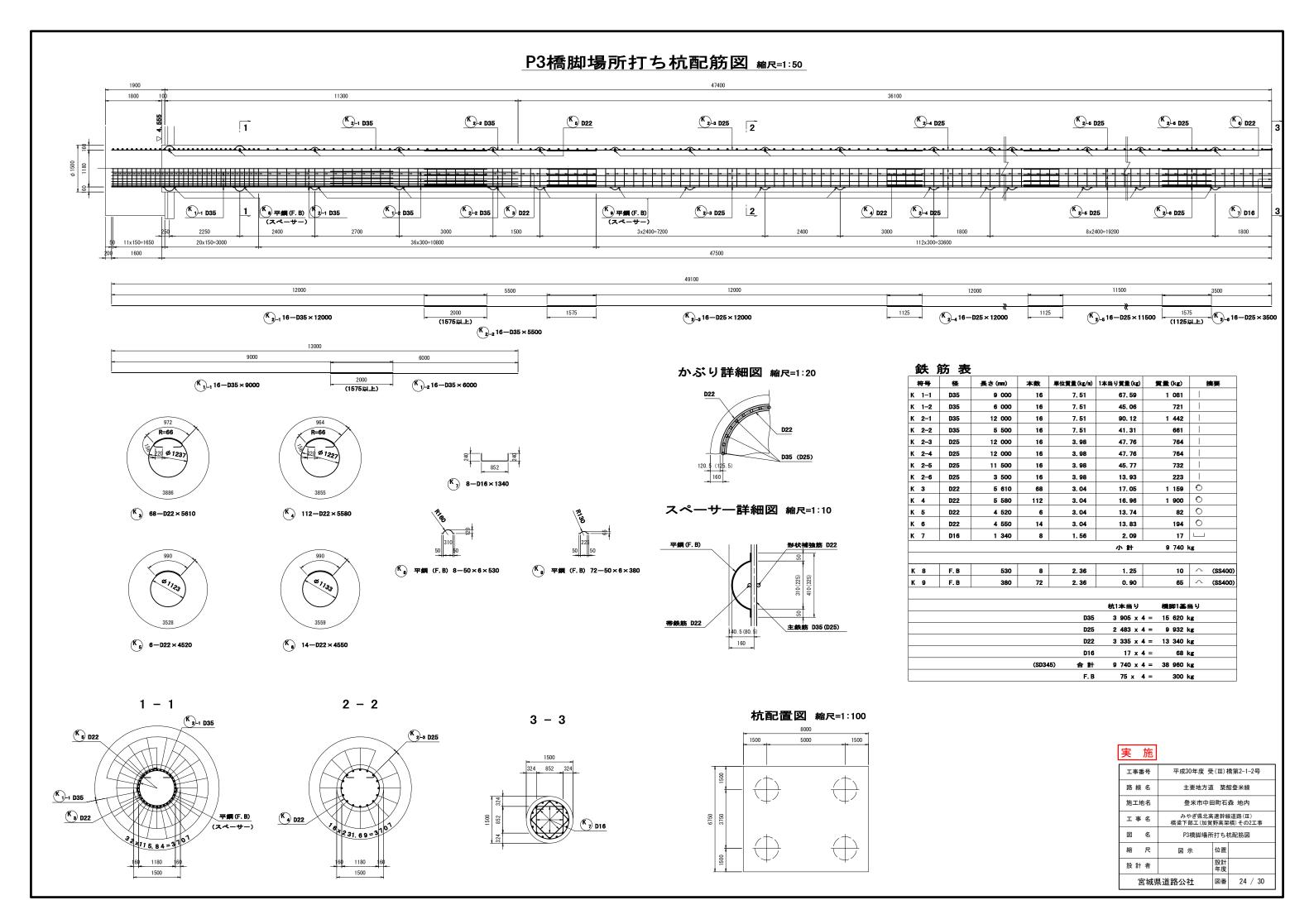
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号					
路線名	主要地方道	主要地方道 築館登米線				
施工地名	登米市中[	中田町石森 地内				
工事名	工 事 名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事					
図名	P3橋脚配	P3橋脚配筋図(その3)				
縮尺	図示	位置				
設計者		設計 年度				
宮城県	<b>具道路公社</b>	図番	22 / 30			

# P3橋脚配筋図(その4)

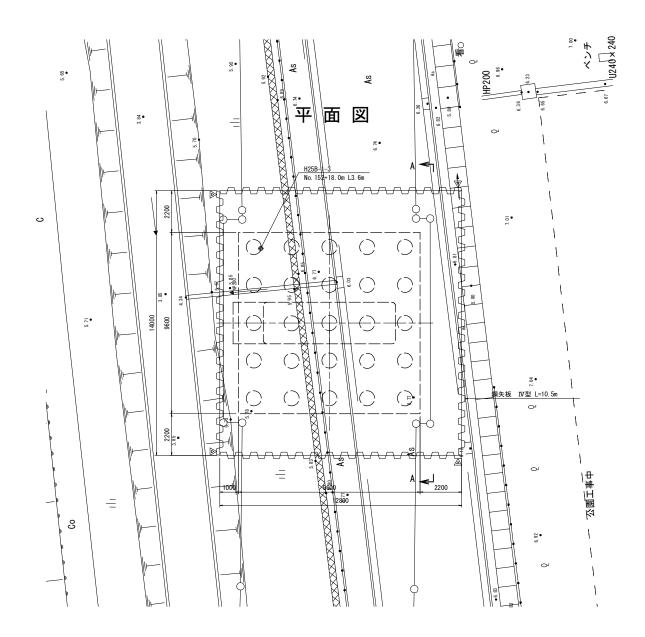
#### 鉄 筋 表

<b>吹</b> 別	7							
符号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	黄量(	(kg)	摘要
B 1	D32	8 700	11	6. 23	54. 20		596	
3 2	D32	7 460	11	6. 23	46. 48		511	_
3 3	D22	4 310	51	3. 04	13. 10		668	
3 4	D16	1 550	58	1. 56	2. 42		140	
					小計	1	915	kg
S 1	D16	2 280	34	1. 56	3. 56		121	
S 2	D16	3 020	18	1. 56	4. 71		85	
S 3	D16	3 620	4	1. 56	5. 65		23	
					小計		229	kg
0 1	D35	7 500	110	7. 51	56. 33	6	196	L
2	D35	7 500	18	7. 51	56. 33	1	014	L
3	D16	9 390	90	1. 56	14. 65	1	319	6
3 4	D16	1 530	444	1. 56	2. 39	1	061	C
5	D16	4 230	74	1. 56	6. 60		488	$\Box$
					小計	10	078	kg
· 1	D32	9 450	33	6. 23	58. 87	1	943	
- 2	D32	7 210	31	6. 23	44. 92	1	393	
- 3	D19	10 800	27	2. 25	24. 30		656	
- 4	D19	8 070	25	2. 25	18. 16		454	
- 5	D29	7 320	33	5. 04	36. 89	1	217	
- 6	D19	8 270	27	2. 25	18. 61		502	
7	D19	6 970	14	2. 25	15. 68		220	
- 8	D19	7 700	14	2. 25	17. 33		243	_
- 9	D19	1 780	152	2. 25	4. 01		610	C
					小 計	7	238	kg
					D3	5 7	210	kg
					D3	2 4	443	kg
					D2	9 1	217	kg
					D2	2	668	kg
					D1:	9 2	685	kg
					D1	6 3	237	kg
				(SD348	5) 合言	. 10	460	

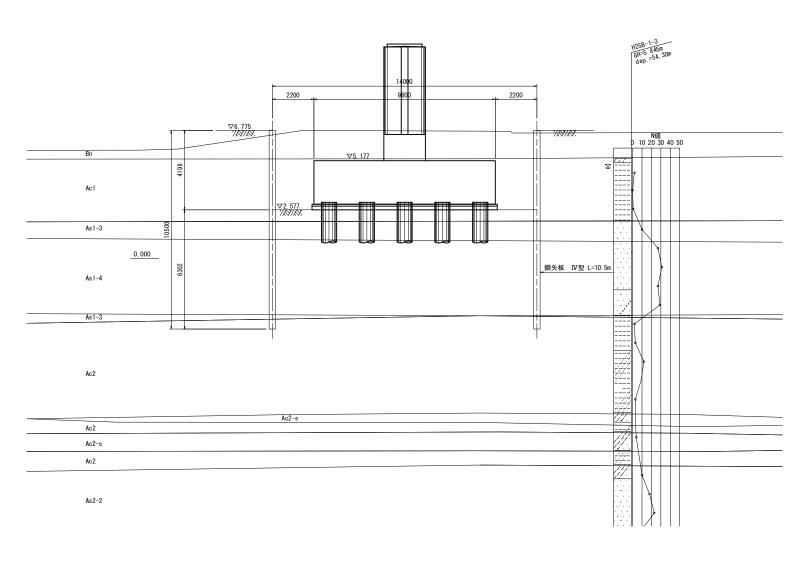
工事番号	平成30年度 受	(皿)柞	喬第2-1-2号
路線名	主要地方道	築館	官登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高 橋梁下部工(加賀)		
図名	P3橋脚配角	防図(-	その4)
縮尺		位置	
設計者		設計 年度	
宮城県	具道路公社	図番	23 / 30



# P 1 橋脚仮締切工一般図 s=1:100



#### A-A断面図



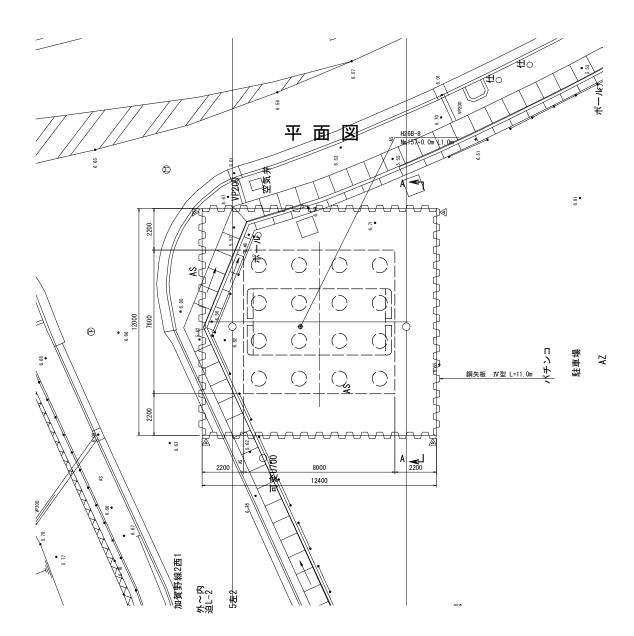
▽ 印はCIVコーナーを示す

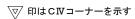
P1仮締切工数量表								
名 称	規 格	長 さ (mm)	本 数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	備	考
鋼矢板	IV型	10500	130	76. 100	799. 050	103877		
	CIVコーナー	10500	4	76. 000	798. 000	3192		
	合計 107069 kg							

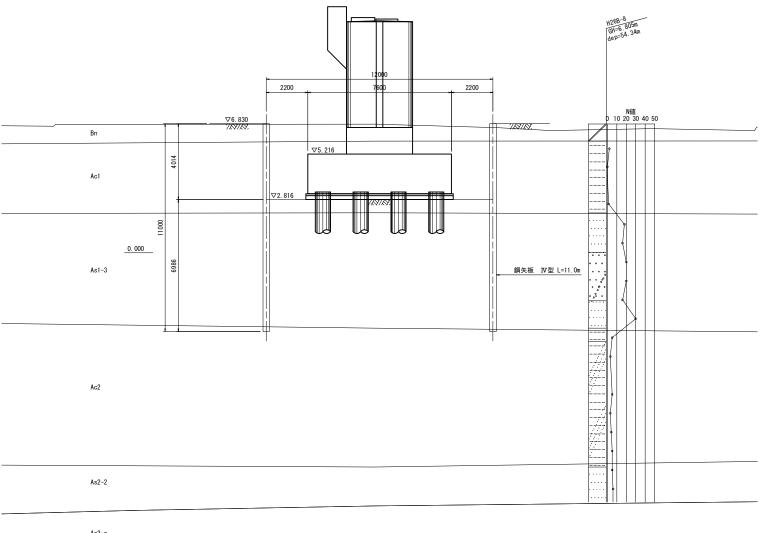
注記) 排水路側の銅矢板は、引き抜き時の共上がりによる損傷防止 対策としてフリクションカッターを使用すること。

│ 工事番号 │ 平成30年	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号				
路線名 主要	主要地方道 築館登米線				
施工地名 登米	登米市中田町石森 地内				
	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部エ(加賀野高架橋)その2工事				
図 名 P1 #	<b>喬脚仮締切エー般図</b>				
縮 尺 1:100	位置				
設計者	設計 年度				
宮城県道路公社 図番 25 / 30					

# P 2 橋脚仮締切工一般図 s=1:100







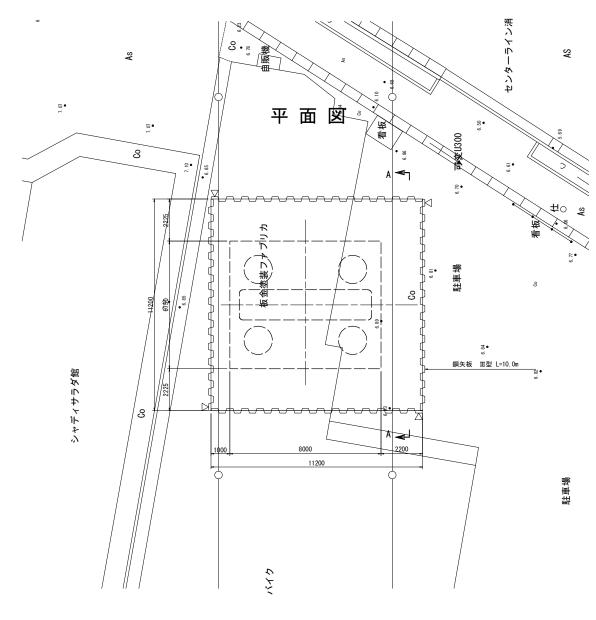
A-A断面図

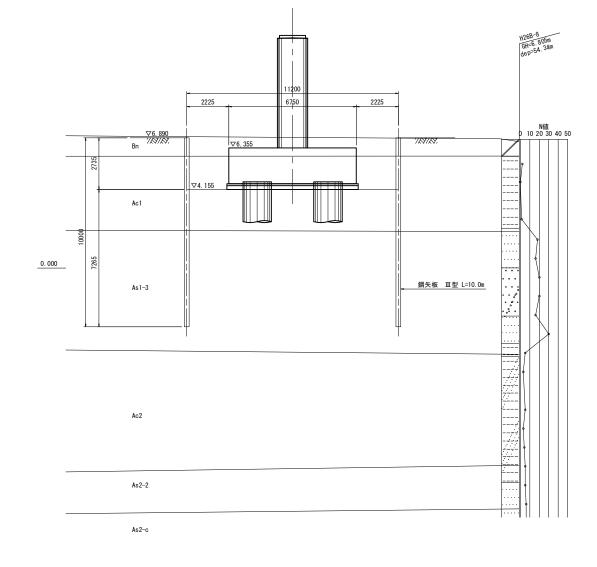
P2仮締切工数量表	P2仮締切工数量表								
名 称	規 格	長 さ (mm)	本 数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	備	考	
鋼矢板	IV型	11000	118	76. 100	837. 100	98778			
	CIVコーナー	11000	4	76. 000	836. 000	3344			
	合計 102122						kg		

× //6						
工事番号 平成30年度 受(			(Ⅲ)橋第2-1-2号			
路線名	主要地方道 築館登米線					
施工地名	登米市中田	登米市中田町石森 地内				
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部エ(加賀野高架橋)その2工事					
図名	P2橋脚仮	P2橋脚仮締切工一般図				
縮尺	1:100 位置					
設計者						
宮城県	具道路公社	図番	26 / 30			

# P 3 橋脚仮締切工一般図 s=1:100

# A-A断面図





▽ 印はCⅢコーナーを示す

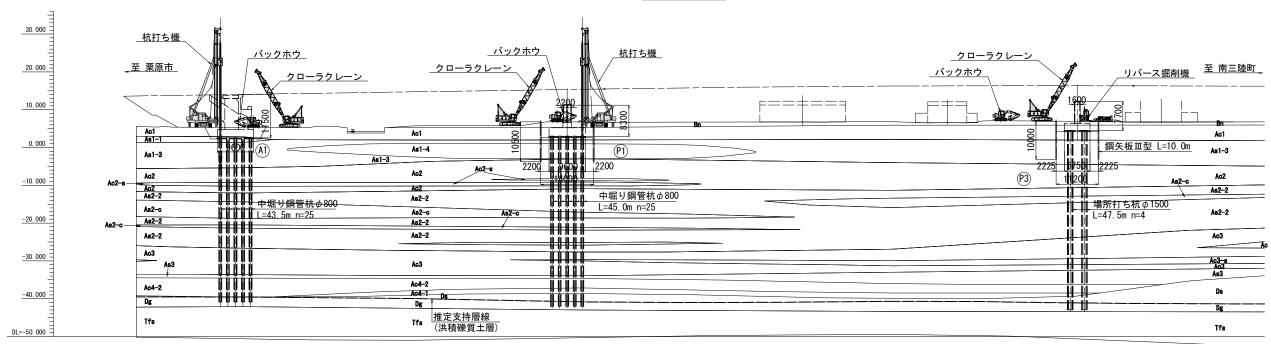
P3仮締切工数量表								
名 称	規 格	長 さ (mm)	本 数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	備	考
鋼矢板	Ⅲ型	10000	108	60. 000	600. 000	64800		
	СШコーナー	10000	4	62. 500	625. 000	2500		
	合計 67300 kg							

注記) 店舗側の鋼矢板は、引き抜き時の共上がりによる損傷防止 対策としてフリクションカッターを使用すること。

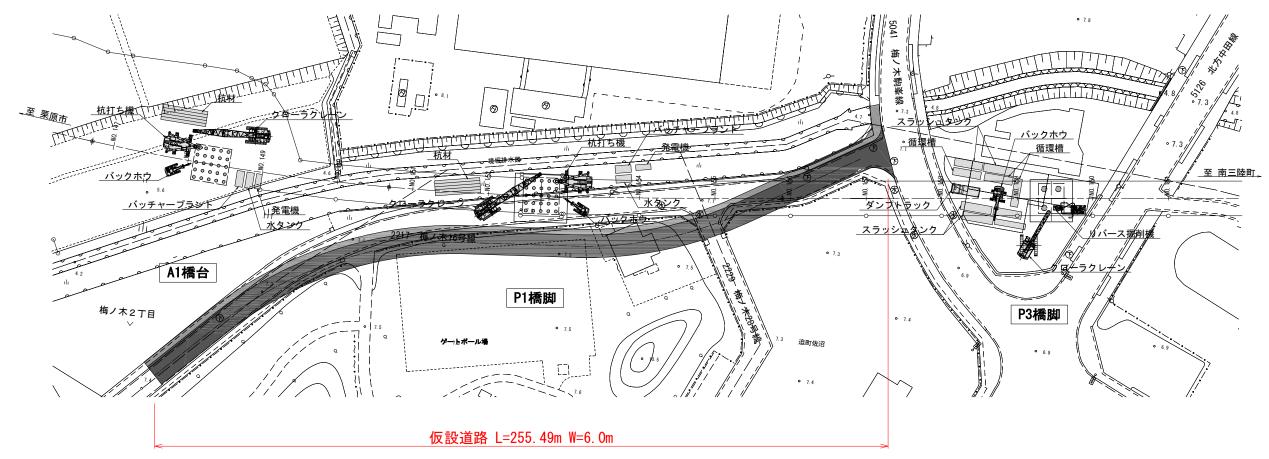
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号				
路線名	主要地方道 築館登米線				
施工地名	登米市中田町石森 地内				
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事				
図名	P3橋脚仮	P3橋脚仮締切工一般図			
縮尺	1:100	位置			
設計者		設計 年度			
宮城県	具道路公社	図番	27 / 30		

# 下部工施工計画図(その1)(参考図) (A1, P1, P3施工時)





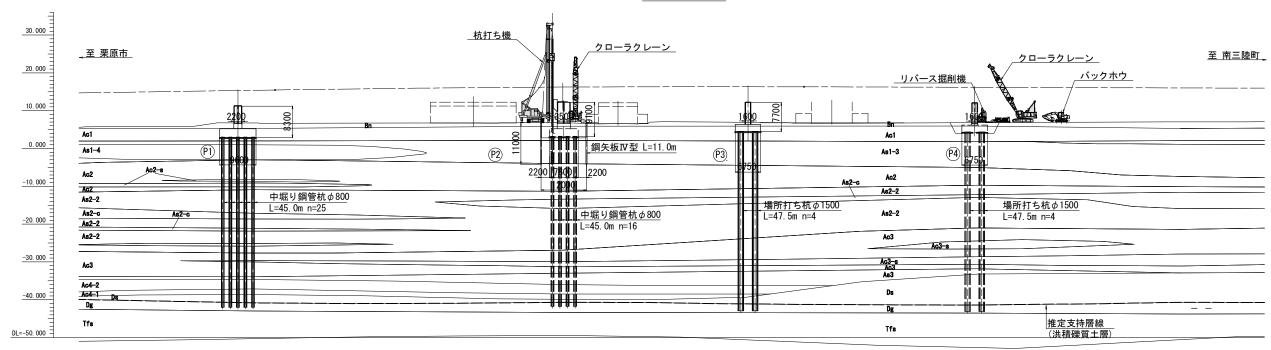




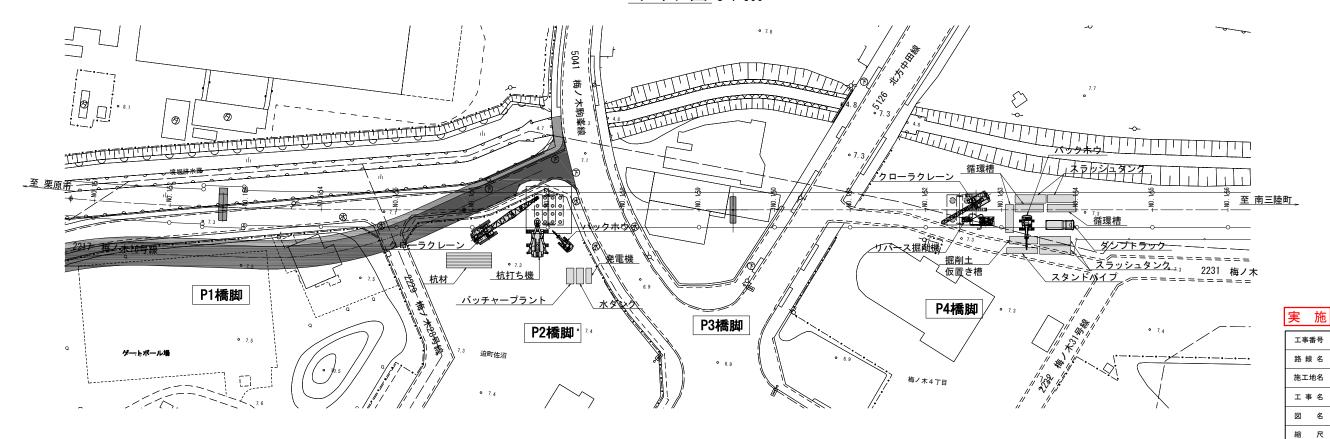
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号					
路線名	主要地方道	<b>築</b>	館登米線			
施工地名	登米市中田	登米市中田町石森 地内				
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部エ(加賀野高架橋)その2エ					
図名	下部工施工計画	下部工施工計画図(その1)(参考図)				
縮尺	S=1:500					
設計者		設計 年度				
宮城県	具道路公社	図番	28 / 30			

# 下部工施工計画図(その2)(参考図) (P2, P4施工時)

側面図<sub>S=1:500</sub>



平面図<sub>S=1:500</sub>



平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-2号

主要地方道 築館登米線

みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部エ(加賀野高架橋)その2工事

下部工施工計画図(その2)(参考図) 位置

図番 29 / 30

S=1:500

宮城県道路公社

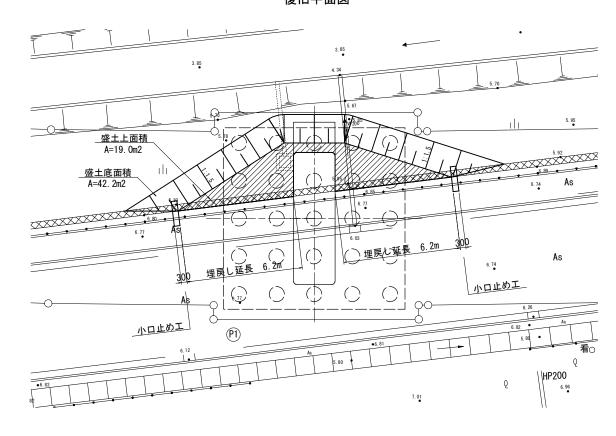
設計者

# P1橋脚部ブロック積撤去・復旧工

平面図S=1:100ブロック積撤去平面図

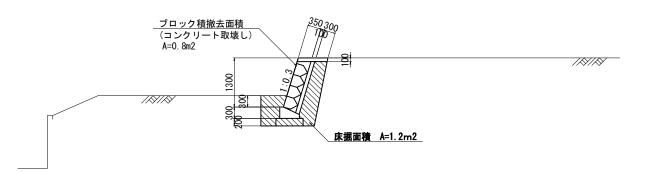
500 13.15 15.00 15.70 15.10

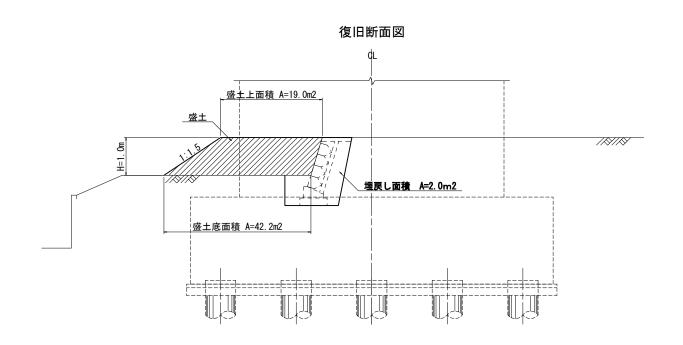
復旧平面図



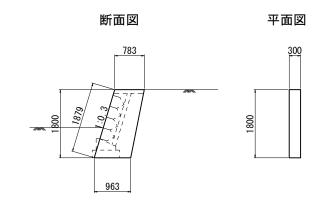
断面図 S=1:50

ブロック積撤去断面図





小口止め工 S=1:50



- ※ ガードパイプの撤去範囲は協議で決定すること。
- ※ 現地でブロック積形状を確認し、小口止め形状を 決定すること。

工事番号	平成30年度 受	Ł(Ⅲ)‡	橋第2-1-2号			
路線名	主要地方道 築館登米線					
施工地名	登米市中田	登米市中田町石森 地内				
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その2工事					
図名	P1橋脚部ブロック積撤去・復旧工					
縮尺	図示	位置				
設計者		設計 年度				
宮城県	具道路公社	図番	30 / 30			